

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 3

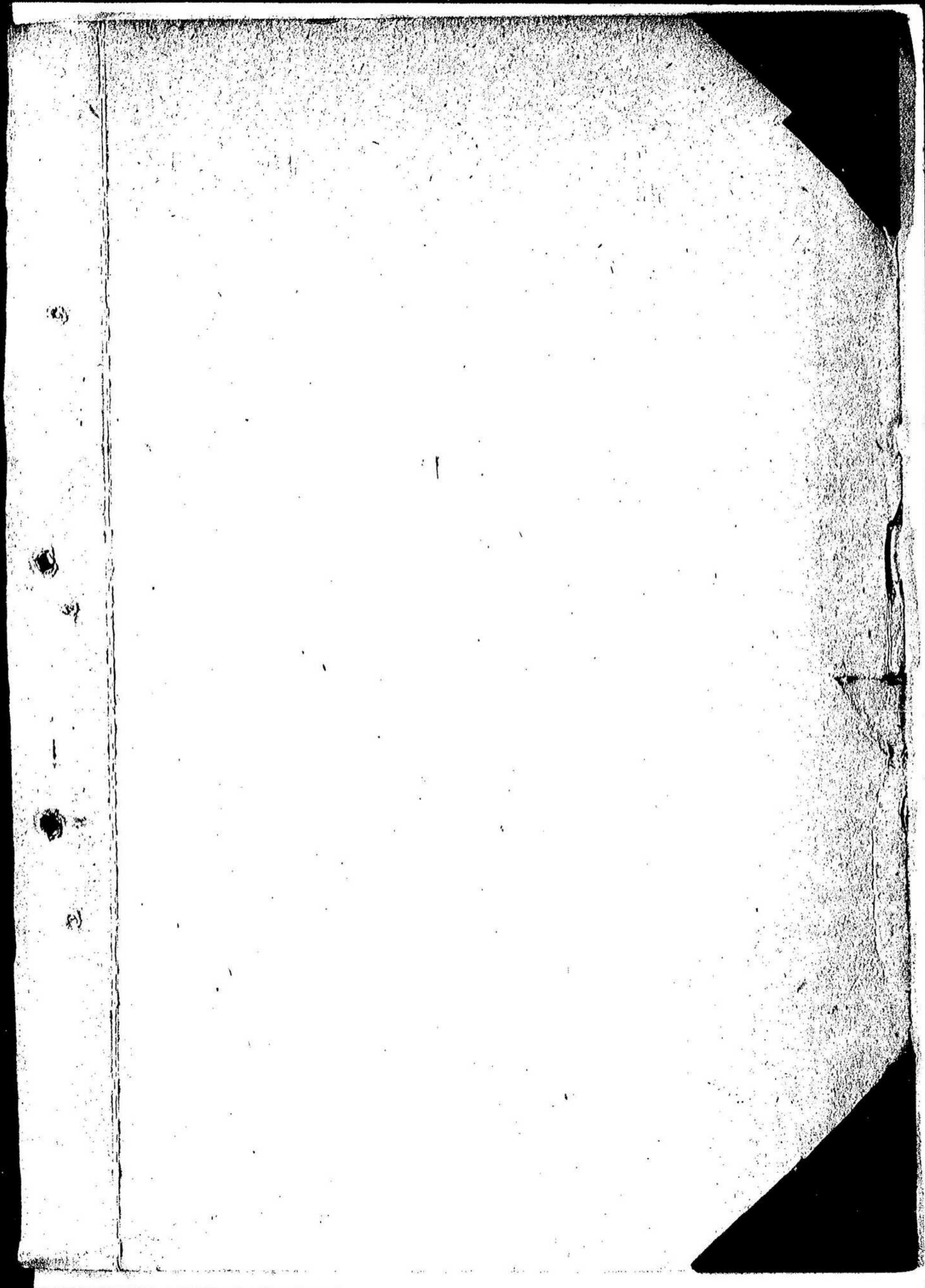
四日市港運倉庫株式
倉証

182

乙
株式處分
541
一

国立公文書館	
分類	持株
排架番号	3 B
	13-6
	⑩ 1016

1016



證 第 號	
起案	昭和23年10月10日
決裁	昭和 年 月 日
備考	

一 處 分 銘 柄	指定證券處分計畫ニ關スル件	委員 長	
		常務委員	
四日市港運倉庫株式會社株式 四、六一四 株	三井物産株式會社株式 三、三三三 株	部所 長	部 長
		部所 長	部 長
二 處 分 計 畫 ノ 内 容		部所 長	部 長
價 額 並 補 當 決 定		部所 長	部 長
時 間 、 一 般 人 札		部所 長	部 長
右 別 紙 ノ 通 リ 補 詮 議 願 上 グ マ ス		部所 長	部 長

裏面白紙

証券区分表

指定証券の銘柄 四日市港運倉庫株式會社株式
 註(イ) 當座証券の内訳

種別	拂込金額	株数	元所有者	備考
第一新株	五〇圓	五〇〇〇	三井物産株式會社 三井物産株式會社 三井物産株式會社	閉鎖會社及比大 大員會 同位 株式會社 ハ株ノ 式ニ 註 通
第二新株	五〇圓	一六一四	三井物産株式會社 三井物産株式會社 三井物産株式會社	
計		四六一四		

(ロ) 証券所在場所 引取済 三〇七六株(東京)
 引取済 一五三八株(大阪)

(ハ) 當座証券の比率

A、發行總株数 一一、五〇〇株の四・一八%
 B、元所有者所有同社株式 四六一四株の二・〇〇%
 C、發行總株数一一、五〇〇株に對する他機關當座証券と當座証券の合計一、七九三株との比率は 六・一四%

註 閉鎖機關整理委員會及び大臣の當座証券株式一覽表

種別(拂込)	發行總株數	株主數	H O L D E R	C I L E	大臣	以上三機關
第一新株(五〇圓)	五〇〇〇	五八名	三〇〇〇株	三〇〇〇株	三〇〇〇株	三〇〇〇株
第二新株(五〇圓)	一、四〇〇	五七	一六一四	一六一	五三八	三三一
第三新株(五〇圓)	七、五〇〇	四四	一	一	一八〇	一八〇
計	一三、九〇〇	四四	四六一四	四六一	一、七九三	一、七九三

尚、第四新株(五〇圓拂込)一一、五〇〇株は昭和廿三年十一月二十日甲込期日にて又第二會社、徳東冷蔵株式會社株式、五、〇〇〇株は昭和廿三年十二月二十日甲込期日にて發行豫定。

証券区分の方法

一般入札

一、分 價 額
 一、保 留 時 價

参 考 書 類
 一、會 社 の 概 要
 ▲、會 社 の 内 容

會 社 名 四日市港運倉庫株式會社
 本 社 所 在 地 三 重 縣 四 日 市 市 千 歲 町 八 番 地
 設 立 年 月 昭 和 十 七 年 十 二 月 二 十 八 日
 資 本 金 (公 海 拂 込) 公 兩 五、五 二 五 千 圓 拂 込 五、五 二 五 千 圓
 學 業 の 目 的 倉 庫 業、港 灣 運 送 業
 工 場 の 數、所 在 地、主 要 設 備 及 従 業 員 數 (男 女 別)
 工 場 の 數 本 社 一 支 店 二 出 張 所 一 計 四
 所 在 地 三 重 縣 四 日 市 市 千 歲 町 八 番 地 本 社
 大 津 府 泉 大 津 市 助 松 八 七 五 番 地 / 三 泉 大 津 支 店
 愛 知 縣 一 宮 市 野 黒 町 五 番 地 一 宮 支 店
 名 古 屋 市 中 村 區 船 入 町 二 丁 目 十 六 番 地 名 古 屋 出 張 所

主 要 設 備
 倉 庫 九 二 二 八 坪 八 八
 船 五 四 隻 六 二 一 一 五 噸
 曳 船 三 隻 一 二 五 馬 力
 タツクボート 一 隻 一 六 〇 馬 力

合 計	二 五、二 一 二	四 七、五 八 三
港 運	五、八 五 五 千 圓	一 八、六 〇 六 千 圓
倉 庫	一 九、三 五 七	二 八、九 七 七
自 昭 和 二 二 年 一 〇 月 一 日 至 昭 和 二 三 年 三 月 三 一 日		自 昭 和 二 三 年 四 月 一 日 至 昭 和 二 三 年 九 月 三 〇 日

従 業 員 數 男 三 〇 四 名 女 二 三 名 計 三 二 七 名
 従 業 員 ノ 所 有 株 數 五 九 名 三、二 六 五 株 (昭 和 二 三 年 九 月 二 十 日 現 在)

裏 面 白 紙

Ⅲ、會社の法令上の区分

(イ) 其他會社、果中排除法ニヨル指定企業者。

(ロ) 特種會社、特種減資、無

(ハ) 證券保有……有(何レモ私的購占禁止法ニヨル区分決定ノ分)

Ⅳ、株式の内容

總株數 一、一〇〇、五〇〇株
株主數 四八四名

Ⅴ、會社の主を株主及役員

株主 小背 弘(一、〇〇〇株) 持株會社第一本員會(四六一四株)
小背 洋治(一、八五〇株) 飯野産業株式會社(三五六〇株)

役員 氏名 所有株數

取締役社長	榎 重 夫	一、五八〇
常務取締役	品 川 作及衛門	一、七二一
同	杉 本 由 松	一、五〇〇
同	小 背 洋 治	一、八五〇
同	野 木 幹 次	一、一〇〇
同	吉 出 幸 郎	一、一〇〇
同	多 田 幸 郎	一、一〇〇
同	井 垣 徳 太郎	二、二〇〇
同	服 部 盛 武	四、〇〇〇
常任監査役	伊 藤 吉 兵衛	六、七六〇
監査役	伊 藤 吉 兵衛	六、七六〇

Ⅵ、收支状況(單位千圓)

項目	自二二一年八月一日至二二二年三月三十一日	自二二二年四月一日至二二二年九月三十日	自二二二年一月一日至二二二年三月三十一日
收入	一、四八三	一、五一一	八、三六三
支出	一、四八七	一、三三一	八、八六六
差引損益	六〇七	一、一八〇	一、四九七
利益率	二二%	九〇・八%	九〇・一%
配當率	無配	無配	無配
備考 法人税支	五、四四	六、五八	三、三三

→ 譲渡価額決定の事情

A. 概 要 (一株當り)

抑込金額	五〇圓	第二新株
元所有者帳簿価額	(三井物産) 五〇圓 (三菱商事) 四五圓 (大和商船) 五〇圓	五〇圓 不 四七圓五〇錢 五〇圓

財産税における評価額

正味資産価額

第四新株引受権人札 (昭和二十三年十一月六日名古屋 S.C.I.C.)

配 相 場

四日市市内においてのみ取引あり
 四日市市場より十月廿一日まで最高六十圓、最低五圓
 (九月三十日 権利落ち)
 十一月初旬取引仲値 五八圓 最低五十圓

元所有者留却希望価額 時 價 (大和商船)

B. 算定事情

裏面白紙

B 算定事情

(イ) 事業の沿革

昭和一七年一二月港灣連送業統制令により四日市港運株式会社(資本金一〇〇〇千圓)を設立、次々に増資、昭和二〇年一〇月 四日市倉庫株式会社(明治二八年七月設立)と合併、四日市港運倉庫株式会社(資本金五五二五千圓)となり今日に至る。
港灣サービス會社にして、被災施設は大部分復舊している。

(ロ) 収益並配當状況

毎期相當の収益率となつてゐるか、他人資本の割合は大きい。

(ハ) 整備計画の概要

積積六七一千圓は營業利益金により増補し、評價益による増補及び債權切捨は行はない。

新に五五二五千圓を増資して資本金一、〇五〇千圓となる(昭和二三年一月二〇日 申込)

又、現物出資により昭和二三年一月一日第二會社を設立、第二會社の増資二五〇〇千

圓、増資後四〇〇千圓。資金の處分は私的獨占禁止法による持株(一七〇一〇株)

處分のみで、固定資産の處分はない。負債の條件變更としては手形借入金(額面金額五三四四千圓、三重銀行他一七件)の利率を二釐五厘にすることになつてゐる。

右の整備計画は昭和二三年九月三〇日附にて認可されている。

(ニ) 禁排指定企業者の内容

過度經濟力集中排除法により指定企業者となつたか、所有株式の處分のみにて解除される見込

(ホ) 結語

當株式は少額であるが四日市市内に於て適當取引されており、時價を有している。

そして發行會社及び持株會社(大阪商船)に於ても時價による

處分を希望しており、目下第四新株優待落直後であり、株價も相當變動しているから從業員の買入希望もなきわけではないが希望株數も、株價變動により確定し難いので入札處分か過當と思われる。

尚、發行會社從業員側では買入希望分は入札時に入札によつて獲得したいと考へてゐるから一般入札處分で差支えない。

貸借対照表

昭和二十三年三月三十一日現在

資 産 之 部		負 債 之 部	
科 目	帳簿価額	科 目	帳簿価額
固定資産	一五七八〇	資本勘定	五九三九
土地建物	一八八三九	資本金	五五二五
船 舶	三一九二	法定積立金	五四
機械器具	一七四九	別途積立金	五
投資資産	九六五	前期繰越金	三五五
●専用債	一〇〇	負債	一五五六
●営業債	一一〇	取扱店	一七〇三
長期投資	七八三	未拂金	一七七一
出資金	四五	支拂手形	二四三九
有価証券	七	預り金	一三三九
富庶資産	一〇六七四	●賞金	六〇
●保費金	八	●賞金	二二三
得意先	三六八八	未決算金	五九一〇
受取手形	四二二	利益金	八一七
銀行預金	三八二二		
現金	一五八		
假拂金	二八二二		
立替金	八		
流動資産	八九五		
貯蔵品	八九三		
合 計	二八三一三	合 計	二八三一三

差引正味資産額 六七五六
 一俣富り 六一四一四錢

但し十一月二十日申込期日にて加に一一〇、五〇〇俣の増資
 が行われ昭和二十三年一月一日第二會社が設立されるから、
 一俣富り正味資産は近く増化する。

No. 1

昭和、年 月 日、

23.11.15

阪業処チ二六号

大阪支所業務課長

証券チ一部チ課長殿

四日市港運倉庫 KDK 管理株式

難処分計画案 送付の件

首題の書類 同封 由送付致します

尚、本件につき左の点を補足由考慮下さい

記

一、証券処分計画書中、

(1)チ四新株引受取の落札相場 (十月六日 SCLC 名古屋支所)

大阪市東區備後町二丁目五六番地

持株會社整理委員會大阪支所

電話南②二九〇五十六・三八四一一二

裏面白紙

昭和 年 月 日

大阪市東區備後町二丁目五六番地

持株會社整理委員會大阪支所

電話南②二九〇五十六・三八四一一二

(2) 極希冷接KK株引受取の落札相場(全右)

右ニ兵用未詳にて 当該欄は空白にしてのますから 判明

後補足して下さる (SUICITE)

秋利清彦

共 処分計画書中、最近の時価は 変動中なるため

空白にして 電報にて 郵會次者より 東京に回答する

連絡してありますから、本処分案の処理の直前

に次に打電して 補足して下さい

四日市市 入春地 四日市港運倉庫KK

経理課長 加藤 敏郎

小倉 重吉 津市 尾坂 註券KK

三、十一月三十日 新旧併合になります。その決算書類の作成

等は増資もあり 大部おくれるとのことですから、

裏面白紙

No. 3

昭和
年
月
日

大阪市東區備後町二丁目五六番地
持株會社整理委員會大阪支所
電話南②二九〇五一六・三八四一一

本件は 時価もあり、従業員は希望分は入札するとの
ことでもあり、なるべく早く処分は廻して下さいます。
以上

裏面白紙

股 第 號	
起案	昭和23年10月10日
決議	昭和 年 月 日
議案	

一 處 分 銘 納	指定證券協分組第二部ニ附スル件	委員 長	
		常務 役員	
四日市港運倉庫株式會社株式 四、六一四株	大ニ云 商商 船學 株株式 式式 會會 社社	部所	課 係
		技管 證 券 第 一 部 次 部 長 長 課 所 長 第 一 課 係	部 課 長
一 處 分 銘 納 内 容			
價 額 並 額 當 決 定			
時 間 、 一 般 人 札			
右 別 紙 ノ 通 知 證 據 願 上 ゲ マ ス			

裏面白紙

證券屬分前量

指定證券の銘柄 四日市港運倉庫株式會社株式

註(イ)官出證券の内詳

種別	拂込金額	株数	元所有者	備考
第一新株	五〇圓	三〇〇〇	三井物産株式會社 三井物産株式會社 三井物産株式會社 大和商船株式會社 大和商船株式會社 大和商船株式會社	閉鎖會社及官出證券の合前ノ七九三株ヲモツル
第二新株	五〇圓	一六一四	三井物産株式會社 三井物産株式會社 三井物産株式會社 大和商船株式會社 大和商船株式會社 大和商船株式會社	ハ株スモ同ノイツテ
計		四六一四		

(ロ) 證券所在場所 引取済 三〇七六株(東京) 引取済 一五三八株(大阪)

(ハ) 官出證券の比率

- A、發行總株數 一一、五〇〇株の四・一八%
- B、元所有者所有同社株式 四六一四株の一〇〇%
- C、發行總株數一一、五〇〇株に對する他機關官出證券と官出證券の合前ノ七九三株との比率は 六・一四%

註 閉鎖機關整理委員會及び大藏大臣の官出する株式一覽表

種別	額(拂込)	發行總株數	株主數	HOLD	GILO	大藏大臣	以上三機關合
第一新株(五〇圓)	二、〇〇〇	五八名	三〇〇〇株	一	一	一	四三〇〇株
第二新株(五〇圓)	一、〇〇〇	一一	一〇〇〇株	一六一四	一六一	一	一三三〇
第三新株(五〇圓)	七、五〇〇	四三	一	一	一	一八〇	一八〇
計	一〇、五〇〇	四六	四六一四	四六一四	四六一	一七一一	一七九三

尚、第四新株(五〇圓拂込)一一、五〇〇株は昭和廿三年十一月二十日甲込期日にて又第二會社、東京冷蔵株式會社株式、五、〇〇〇株は昭和廿三年十二月二十日甲込期日にて發行像定。

属分の方法
一 敬人札

一 株 當 り 時 價

参 考 書 籍

一 會 社 の 概 要

▲、會 社 の 内 容

會 社 名 四日市港運倉庫株式會社
 本 社 所 在 地 三 重 縣 四 日 市 市 千 歲 町 八 番 地
 設 立 年 月 昭 和 十 七 年 十 二 月 一 十 八 日
 資 本 金 (公 務 拂 込) 公 務 五、五二五千圓 拂 込 五、五二五千圓
 業 務 の 目 的 倉 庫 業、港 灣 運 送 業
 工 場 の 敷 所 在 地、主 才 設 備 及 従 業 員 數 (男 女 別)
 工 場 の 敷 所 在 地 本 社 一 支 店 二 出 張 所 一 計 四
 三 重 縣 四 日 市 市 千 歲 町 八 番 地 本 社
 大 阪 府 泉 大 津 市 助 松 八 七 五 番 地 ノ 三 泉 大 津 支 店
 愛 知 縣 一 宮 市 野 黒 町 五 番 地 一 宮 支 店
 名 古 屋 市 中 村 區 船 入 町 二 丁 目 十 六 番 地 名 古 屋 出 張 所

主 才 設 備

倉 庫 九二二八坪八八
 船 五 四 隻 六二一五噸
 船 三 隻 一二五馬力
 曳 船 三 隻 一六〇馬力
 タツクポート 一 隻

株 票 高

合 計	二五、二一二	四七、五八三
港 運	五、八五五千圓	一八、六〇六千圓
倉 庫	一九、三五七	二八、九七七
自 昭 和 二 二 年 一 〇 月 一 日 至 昭 和 二 三 年 三 月 三 一 日		自 昭 和 二 三 年 四 月 一 日 至 昭 和 二 三 年 九 月 三 〇 日

従 業 員 數 男 三〇四名 女 二三名 計 五三名
 従 業 員 ノ 所 有 株 數 五九名、三、二六五株 (昭 和 二 三 年 九 月 二 十 日 現 在)

裏 面 白 紙

目、會社の法令上の区分

- (イ) 其他 會社、業中排除法ニヨル指定企業者、
- (ロ) 特種 會社、特種減資、
- (ハ) 證券保有.....有(何レモ私的騰占禁止法ニヨル区分以て分)

〇、株式の内容

株 主 数 一、一〇、五〇〇株
 株 主 数 四八四名

D、會社の主な株主及役員

株 主 小 骨 弘 (一、一〇〇四株) 持株會社等 本部會 (四六一四株)
 小 骨 博 治 (一、八五〇株) 飯野産業株式會社 (三五六〇株)

役 員 氏 名 所有株數

取締役社長	櫻 井 夫	一、三〇〇
常務取締役	品 川 作左衛門	一、七〇〇
同	杉 本 由 松	一、五〇〇
取 締 役	小 骨 博 治	一、八五〇
同	野 木 幹 次	一、〇〇〇
同	吉 出 幸 郎	一、〇〇〇
同	多 田 幸 郎	一、〇〇〇
同	井 垣 徳 太郎	一、〇〇〇
常任監査役	服 部 盛 武	一、〇〇〇
監 査 役	伊 藤 吉 兵 衛	一、〇〇〇

F、収支状況(單位千圓)

項目	自二二一年八月一日至二二年三月三十一日	自二二年四月一日至二二年九月三十日	自二二年一月一日至二二年三月三十一日
收 入	一、四八三	七、五一一	八、三六三
支 出	一、〇八七	六、三八一	七、八六六
差引損益	三九六	一、一三〇	五、四九七
利益率	二二%	一四・八%	六四・一%
配當率	無 配	無 配	無 配
備考 法人税支拂額	五、四四	六、五八	三、三四

譲渡価額決定の事情

A、概 要（一株當り）

加 込 金 額

元所有者帳簿価額

（三井物産） 五〇圓
（三菱商船） 四五圓
（大同商船） 五〇圓

株 第二新株

（三井物産） 五〇圓
（三菱商船） 四七圓
（大同商船） 五〇圓

財産税における評価額

三一圓

正味資産 價 値

六一圓一四錢

第四新株引受権人札

（昭和二十三年十一月十六日名古屋S.C.I.C.）

價 額 一株當り 第四新株

（昭和二十三年十一月十六日名古屋S.C.I.C.）

氣 配 相 場

四日市市内においてのみ取引あり
四日市市場より十月廿一日まで最高六十圓、最低五圓

買受人買入希望價額

（九月三十日 権利落ち）
十一月初旬取引仲値 五八圓 最低五十圓

元所有者買却希望價額

時 價（大同商船）

B、算 定 事 項

B 算定事情

(1) 事業の沿革

昭和十七年二月港灣運送業特許制令により四日市港運株式會社（資本金一〇〇〇千圓）を設立、次々に増資、昭和二〇年一月四日市倉庫株式會社（明治二十八年七月設立）を合併、四日市港運倉庫株式會社（資本金五五二五千圓）となり今日に至る。
港灣サービス會社にして、戦災施設は大部分復舊している。

(2) 収益並配當状況

毎期相當の収益率となつてゐるか、他人資本の割合は大きい。

(3) 整備計画の概要

特損六七千圓は營業利益金により填補し、評償益による補填及び債權切捨は行はな
す。

新に五五二五千圓を増資して資本金一一、〇五〇千圓となる（昭和二十三年一月二〇日
申込）

又、現物出資により昭和二十三年一月一日第二會社を設立、第二會社の増資二五〇千

圓、増資後四〇〇千圓の増資の處分は私的独占禁止法による持株（一七、〇一〇株）

處分のみで、固定資産の處分はない。負債の條件變更としては手形借入金（銀面金額
五三四千圓、三菱銀行他一七件）の利率を二釐五厘にすることになつてゐる。

右の整備計画は昭和二十三年九月三〇日附にて認可されている

(4) 集排指定企業者の内容

過度經濟力集中排除法により指定企業者となつたか、所有株式の處分のみにて解除され
る見込

(5) 結語

當株式は少額であるが四日市市内に於て通常取引されており、時價を有している。

そして發行會社及び持株會社（大阪商船）

一に於ても時價による處分を希望しており、目下第四新株權利落直後であり、株價も相當變動しているから
從業員の買入希望もなきわけではないが希望株數も、株價變動により確定し難いので
入札處分か適當と思われる

尚 發行會社從業員側では買入希望分は入札時に入札によつて獲得したいと考へ
てゐるから一般入札處分で差支えない。

貸借対照表

昭和二十三年三月三十一日現在

資 産 之 部		負 債 之 部	
目録簿価額	評價簿価額	目録簿価額	評價簿価額
固定資産	一五七八〇	資本期定	五九三九
土地建物	一八八五九	資本金	五五二五
船舶	二一九二	法定積立金	五四
機械器具	一七四九	別途積立金	五
貸付資産	九六五	前期繰越金	三五五
専用備	一〇	負債	一五五六
営業権	一一〇	取扱店	一七〇五
長期投資	七八五	未拂金	一七七一
出資金	四五	支拂手形	二四三九
有価証券	七	預り金	一三三
貸付金	一〇六七四	返付金	六〇
得意先	五八八	未決金	三二一〇
受取手形	四三三	利益金	八一七
銀行預金	三三三		
現金	一一六		
假借金	三二二		
立替金	六		
流動資産	八九三		
貯蔵品	八九三		
合計	二八三一三	合計	二八三一三

差引正味資産額 六七五六
一、株當り 六一圓一四錢

但し十一月二十日申込期日にては二一〇、五〇〇株の増資が行われ昭和二十三年一月一日第二會社が設立されるから、一株當り正味資産は近く増化する。

裏面白紙

新舊勘定假併合貸借対照表 (假決算書)

四日市港運倉庫株式会社

昭和二十三年三月三十一日現在

負債之部										資産之部										
勘定科目										勘定科目										
金額										金額										
資本金	5,000,000	00	00	00	00	00	00	00	00	土地建物	1,888,916	00	00	00	00	00	00	00	00	00
法定積立金	5,000,000	00	00	00	00	00	00	00	00	船舶	1,197,252	00	00	00	00	00	00	00	00	00
別途積立金	5,000,000	00	00	00	00	00	00	00	00	機械器具	1,000,000	00	00	00	00	00	00	00	00	00
前期繰越金	5,000,000	00	00	00	00	00	00	00	00	専用権	1,000,000	00	00	00	00	00	00	00	00	00
取扱店	1,000,000	00	00	00	00	00	00	00	00	営業権	1,198,800	00	00	00	00	00	00	00	00	00
未拂金	1,270,000	00	00	00	00	00	00	00	00	長期投資	785,288	00	00	00	00	00	00	00	00	00
支拂手形	1,200,000	00	00	00	00	00	00	00	00	出資金	5,000,000	00	00	00	00	00	00	00	00	00
預り金	1,929,211	00	00	00	00	00	00	00	00	貯蔵品	895,695	00	00	00	00	00	00	00	00	00
退職給與引當金	2,000,000	00	00	00	00	00	00	00	00	保証券	800,000	00	00	00	00	00	00	00	00	00
假受金	2,280,800	00	00	00	00	00	00	00	00	有價証券	701,000	00	00	00	00	00	00	00	00	00
未決算金	5,910,000	00	00	00	00	00	00	00	00	得着先	5,000,000	00	00	00	00	00	00	00	00	00
利益金	8,151,500	00	00	00	00	00	00	00	00	受取手形	2,500,000	00	00	00	00	00	00	00	00	00
合計	28,517,500	00	00	00	00	00	00	00	00	銀行預金	5,828,700	00	00	00	00	00	00	00	00	00
										振替貯金	2,280,800	00	00	00	00	00	00	00	00	00
										現金	1,262,200	00	00	00	00	00	00	00	00	00
										假拂金	5,828,200	00	00	00	00	00	00	00	00	00
										立替金	5,000,000	00	00	00	00	00	00	00	00	00
										合計	28,517,500	00	00	00	00	00	00	00	00	00

裏面白紙

財産目録

四日市港運倉庫株式会社

昭和二十三年三月三十一日現在

資産之部		勘定科目	摘要	金額
土地建物	土地	(五九七〇九七五二) 一七八二八六一六		
	建物	(九七五三九九五二) 一五〇〇四八八二		
	構築物	(三六五二九〇〇) 鐵板築岸壁外		
船舶	汽船	(三八二二五五三) 一〇二〇三五噸		
	浮船	(四〇四一九二二) 六五二噸		
機械器具	機械装置	(四三三六三九六) チルファ―外		
	作業用器具	(七九三三七九六) ウィンチ外		
	管理用器具	(五二七六八八四) 事務用机外		
	防火器具	(一七九三九八六) 消防ポンプ外		
専用権	電話		一一一基	
營業權			一一九五八〇	
長期投資		四日市港灣研役株式會社外一七口	七八三二三八	八三
出資金		三重縣輸入纖維保全工場協會外五口	四三三三〇	〇〇
貯藏品	作業用具	(六五二二五九) スコップ外	八九三六九五	八五
	資材	(八三三八四・五六) ロープ類外		
保證金	税關貨物取扱人免許保證金外一口		八〇〇〇	〇〇
有價證券	報國債券外		七〇一五	〇〇
得意先	肥料配給公園名古屋支部外		三六六五六一	六一
受取手形	榎並越夫外一四口		三三三三〇〇	〇〇

銀行預金	三重銀行本店外二〇口	八二八七	一〇
振替貯金	名古屋振替貯金局	二三八	六三
現金	三月三十一日手持金	一三六二七	九一
假拂金	四日市港灣荷役株式會社外	三八二二二	八〇
立替金	日本澱粉統制外	五五五	五〇
合計	額	二八三一八七	二〇

裏面白紙

(負債之部)

勘定科目	摘要	金額
資本金		5,000,000
法定積立金		5,000,000
別途積立金		0
前期繰越金		5,000,000
取扱店	日本通運四日市支店外	7,000,000
未拂金	四日市檢査協會外	7,000,000
支拂手形	日本勸業銀行四日市支店ニ對スルモノ外	1,000,000
預り金	分類所得税預り金外	6,000,000
退職給付當金		2,000,000
假受金	作業料外概算金石原産藥外	2,000,000
未決算金	戦争及地震保險金未整理分	5,000,000
利益金		8,000,000
合計	額	58,000,000

裏面白紙

財 産 目 録 (評価額)

四日市港運倉庫株式会社

昭和二十三年三月三十一日現在

勘定科目		要	金額
土地建物	土地 (一五九七〇七七五) (一八七五三三三三〇)		一、八八八、九一六
	建物 (九七五、九七五) (一、五〇〇、〇〇〇)		二、四七五、九七五
	構築物 (二、六六五、一〇〇) (鐵板葺船塀外)		二、六六五、一〇〇
船舶	汽船 (一、八七五、二五五) (一〇五・三五噸)		一、八七五、二五五
	野船 (一、七〇五、一九〇) (六五・五一噸)		一、七〇五、一九〇
機械器具	機械装置 (一、三三三、三三三) (テルファア) 外		一、三三三、三三三
	作業用器具 (一、七九三、三三三) (ウインチ) 外		一、七九三、三三三
専用権	管理用器具 (一、三三三、三三三) (事務用机) 外		一、三三三、三三三
	防火器具 (一、七九三、三三三) (消防ポンプ) 外		一、七九三、三三三
營業權			〇
長期投資	四日市港灣研役株式会社外一六口		六、二八七、二八七
出資金	三重縣輸入鐵維保全工場聯盟外四口		二、〇〇〇、〇〇〇
貯蔵品	作業用具 (一、六五二、一五九) (スコップ) 外		八九三、六九五
	資材 (一、八三三、八三三) (ロープ) 類外		八三三、八三三
保証金	税關貨物取扱人免許保証金外一口		八〇〇、〇〇〇
有價証券	報國債券外		七〇一、〇〇〇
得意先	肥料配給公團名古屋支部外		三、九〇〇、〇〇〇
受取手形	榎並越夫外一四口		三、三三三、〇〇〇

銀行預金	振替貯金	現金	假拂金	立替金	損失金	合計
三重銀行本店外	名古屋振替貯金局	三月三十一日手持金	四日市港灣荷役株式會社外	日本澱粉統制外		
10,172.70	2,388.00	1,272.27	2,822.31	3,333.00	5,497.40	24,999.78
3.00	6.00	2.00	8.00	0.00	7.00	3.00

裏面白紙

(負債之部)

勘定科目	要	金額
資本金		4,441,000.00
法定積立金		4,441,000.00
別途積立金		0.00
前期繰越金		4,441,000.00
取扱店	日本通運四日市支店外	1,200,000.00
未拂金	四日市検査協會外	1,200,000.00
支拂手形	日本勸業銀行四日市支店ニ對スルモノ外	1,200,000.00
預り金	分類所得税預り金外	1,200,000.00
退職給與引當金		2,000,000.00
假受金	作業料外概算金石原産業外	2,000,000.00
未決算金	戦争及地震保険金未整理分	2,000,000.00
		17,483,000.00

裏面白紙

特 損 計 算 明 細 書

四 日 市 港 運 會 庫 株 式 會 社

2 3 3 3 / 現 在

(借方)		(貸方)
第二封鎖預金打切損	989,068.16	法定積立金
株式評價損	154,514.00	別途積立金
舊債権打切損	77,270.43	退職給與引當金
第七期法人税	168,156.70	積立金繰入
戦時補償特別税	368,648.90	未決算金
舊勘定ノ損失	950,423.48	舊勘定ノ收入
舊手形支拂利息	418,774.00	前期繰越金
		特別損失金
	<u>6,444,695.67</u>	<u>6,444,695.67</u>

昭和二十三年十月 日

四日市市千歳町八番地
四日市港運倉庫株式會社

持株會社整理委員會

大阪支所 御中

株式に關する事項（昭和二十三年三月末日現在）

證券名稱	發行總株數	株主數	持株會社の所有してゐた株數とその持株會社名	備考
第一新株（五〇圓拂込）	六〇〇〇株	一二名		
舊株（五〇圓拂込）	二〇〇〇株	五八名	三井物産株式會社 一〇〇〇株 三菱商船株式會社 一〇〇〇株 大阪商船株式會社 一〇〇〇株 東海石炭販賣株式會社 一〇〇〇株 日本郵船株式會社 一〇〇〇株	持株會社整理委員會 閉鎖機關整理委員會 大藏大臣

第一新株（五〇圓拂込）	第二新株（五〇圓拂込）	第三新株（五〇圓拂込）	計
一四〇〇〇株	一四〇〇〇株	七〇〇〇株	二五〇〇株
五七名	四二四名	四八四名	四八四名
三井物産株式會社 五五株 三菱商船株式會社 五三八株 大阪商船株式會社 五三八株 東海石炭販賣株式會社 一六一株 日本郵船株式會社 五三八株	安藤芳雄 一二〇株 稻垣半左衛門 四五株 松林邦夫 一五株	三井物産株式會社 一五三八株 三菱商船株式會社 一五三八株 大阪商船株式會社 一五三八株 東海石炭販賣株式會社 四六一株 日本郵船株式會社 一五三八株	三井物産株式會社 一五三八株 三菱商船株式會社 一五三八株 大阪商船株式會社 一五三八株 東海石炭販賣株式會社 四六一株 日本郵船株式會社 一五三八株
閉鎖機關整理委員會	大藏大臣	閉鎖機關整理委員會	大藏大臣

裏面白紙

右株式中従業員、役員、地方居住者にて買入希望の有無
 本年八月三井物産株式會社との間に従業員、役員、地方居住者にお
 いて買入協定をしたるも目下當社の増資株の引受、第二會社の株式
 買受等により相當金融面の不圓滑を來してゐる模様にて買入希望の
 確成性は現在において明言し難い。

會社の概要

イ 會社名

四日市港運倉庫株式會社

ロ 本社（店）所在地

三重縣四日市市千歲町八番地

ハ 設立年月日

昭和十七年十二月二十八日

ニ 資本金（公稱、拂込）

公稱 五五二五千圓 拂込 五五二五千圓

ホ 事業の内容

倉庫業、港灣運送業

工場、事業場の數、所在地、主なる製品名、据付機械の種類、臺數等

イ 本社 三重縣四日市市千歲町八番地

主として羊毛、棉花、織物、食糧、肥料等の保管

所有倉庫 九二二八坪八八

所有船 五四隻 六一一五屯

所有曳船 三隻 一二七馬力

所有タツクボート一隻 一六〇馬力

2. 泉大津支店 大阪府泉大津市助松八七五番地ノ三

主として織物等の保管

所有倉庫 四五九坪

3. 一宮支店 愛知縣一宮市野黒町五番地

主として織物等保管

所有倉庫 一三四坪

4. 名古屋出張所 名古屋市中村區船入町二丁目十六番地

主として輸入食糧、政府米、海産物等の保管

所有倉庫 六四〇坪〇一

ト 従業員總數（男女別）

男子 三〇四名 女子 二三名 計 三二七名

子制限、從屬、關係（それぞれ資本系統も記すこと）又はその他會社の別

過度經濟力集中排除法による指定企業者

リ特別經理會社又は非特別經理會社の別

特別經理會社

又主な株主（社員）名及びその所有株（口）數（昭和二十三年三月末日現在）

小菅 隆	一、〇〇四株
持株會社整理委員會	四六一四株
小菅 健治	三八五〇株
飯野産業株式會社	三五六〇株
小菅 隆三	三四五〇株
株式會社 鹽田商店	二九〇〇株
川西倉庫株式會社	二一五八株
四日市港灣荷役株式會社	二一四七株
株式會社 三重銀行	二〇五五株
森寺 喜兵衛	二〇四〇株

ル會社の役員（振假名をつけること）

取締役社長	櫻 武夫	取 締 役	吉 田 隆
常務取締役	品川 徳五郎	取 締 役	多 田 隆
常務取締役	杉 下 由三郎	取 締 役	井 上 徳太郎
取 締 役	小 菅 健治	常 任 監 査 役	服 部 盛 武
取 締 役	鈴木 幹次郎	監 査 役	伊 藤 吉 兵 衛

ラ當社の現状並びに將來の見透（收支見込書添附）

當社は現在特別經理會社であり且つ過度經濟力集中排除法による指定企業者であるが、特別損失金の補填については固定資産の評價益の計上、債務の切捨等をなすことなく、營業利益金を以て全部補ふ事が出来る。又指定企業者も所有株式の處分完了を以て解除せられる状態である。

最近羊毛、棉花を初め戦後日本經濟再興の諸原料が、當四日市港を道に陸續と輸入されると共に、油輸入基地に指定され輸出港としても戦前の姿に戻る等輝しい將來を期待される。

ワ特別損失のため減資を行うものは、その事情該當事項なし

資金異動表

(單位千圓) 昭和23年9月 四日市港運倉庫株式會社

科目	目	月			別
		前月 (8)	今月 (9)	次月豫想 (10)	
收入	倉庫業收入	441.6	809.5	750.0	
	港運業收入	439.7	749.7	700.0	
	其他收入	9.5	5.9	7.0	
	計	890.8	1565.1	1457.0	
支出	倉庫業支出	186.8	382.5	300.0	
	港運業支出	274.3	410.4	400.0	
	件費	160.7	184.9	150.0	
	管理費	110.4	96.9	100.0	
	其他支出	107.8	6.4	5.0	
	計	840.0	1081.1	955.0	
差引現金預收		50.8	484.0	502.0	
收入	借入金	970.6	189.6	712.6	
	預入金	46.1	89.4	90.0	
	其他	5.8	28.7	10.0	
	計	1022.5	307.7	812.6	
支出	固定資産	56.2	81.4	100.0	
	工事費	152.1	73.4	30.0	
	借入金返	984.6	208.0	726.6	
	貸付金	0	0	0	
	投資	74.0	31.8	30.0	
	一時立替	88	33.3	10.0	
	其他	59.5	64.2	50.0	
	計	1335.2	492.1	946.6	
其他	其/他差引現金	312.7	184.4	134.0	
預金	預金過不足				
初繰越金	現金	233	355	98	
現預	預金	375.2	101.1	426.4	
計	計	398.5	136.6	436.2	
月末現金・預金	現金・預金	136.6	436.2	854.2	
高	高				

力増資減資の決定してゐる場合には、その事情及び増資金の用途

決定整備計費により金五五二五千圓増資す

理由 資本構成上借入金額の額多く、不健全であり又この返済には

營業收入のみでは到底困難なるため

用途 主として舊債權を返済する

四 貸借対照表、損益計算書、財産目録、利益金處分内譯、配當率、

利益率（對拂込資本）

貸借対照表、損益計算書、財産目録は別紙

利益金の處分方法は特別經理會社のためなし。

配當率は目下配當なし。

利益率（對拂込資本率）

自 二〇・一〇
至 二一・三

自 二一・四
至 二一・八

自 二一・八
至 二二・三

自 二二・四
至 二二・九

自 二二・一〇
至 二二・三

買入希望價額算出の基礎

イ 一株當り拂込金額 金五拾圓也

ロ 持株會社帳簿價格

三井物産株式會社 一五三八株 不明

三菱商事株式會社 一〇〇〇株 一株につき金四拾五圓也

大阪商船株式會社 一五三八株 一株につき金五拾圓也

ハ 財産稅法における評價額 金參拾圓也

ニ 氣配相場 金五拾圓也 | 金六拾圓也

（多小個人間において賣買あるのみ）

ホ一株當り正味資産價值 金六拾壹圓六拾八錢也

へ持株會社賣却希望價格

三井物産株式會社 金六拾圓也

三菱商學株式會社 金六拾五圓也

大阪商船株式會社 金六拾五圓也以上

ト買入希望價格

三井物産株式會社との間においては本年八月別紙の如く金六拾圓也にて協定出來たるもその他二社との間には協定なし

尙地方金融の梗塞より現在のところ従業員においては右株式の消化力はないものと思はれる。

チ買入希望價格算出の根據

地方株として市場性乏しく、地方金融の梗塞よりして目下市場買買は額面價格を僅かに上廻る模様であり、且従業員においても當社増資株の引受及第二會社の株式買受等により、金融面の操作不圓滑の模様にて該株式の消化力はないものと思はれる。



昭和二十三年八月十日

四日市市千波町八番地

四日市港運倉庫株式會社

常務取締役 品川 作 左衛門



三井物産株式會社

經 理 部 長 殿

拜啓 愈々御清榮之段奉賀候 陳者

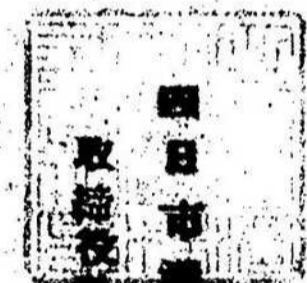
一、當社株式一、五三八株譲受ノ件

本件ニ關シ貴名古屋支店長七月二十六日附貴翰ニヨリ壹株金六拾圓也ヲ以テ讓渡御承認ノ旨御移牒相受候ニ付テハ正ニ了承仕候就テハ本件ニ對スル諸般ノ御手續完了ノ上ハ當市所在銀行ニ荷爲替ヲ以テ御決濟願上度尙讓受相手方トシテ必要書類ヲ要スル場合ハ何分ノ御指示ニ預リ度右御請御挨拶旁得貴意候

敬 具

裏面白紙

財 産 目 録
貸 借 対 照 表
損 益 計 算 書



日 本 郵 船 運 送 倉 庫 株 式 會 社
取 締 役 社 長 榎 並 赴



裏 面 白 紙

財 産 目 録 (新)

昭和二十二年三月三十一日現在

(資産之部)

勘定科目	摘 要	金 額
土地建物	土地 (一、六二〇、九六七・〇一)	一、六二〇、九六七・〇一
	建物 (三、八二三、五〇七・五〇)	三、八二三、五〇七・五〇
	構築物 (二八五、〇〇八・六五)	二八五、〇〇八・六五
船	汽 船 (二三九、二四〇・〇〇)	二三九、二四〇・〇〇
	舩 船 (八五八、三八七・〇七)	八五八、三八七・〇七
機械器具	機械装置 (八一、三五二・三七)	八一、三五二・三七
	作業用器具 (二〇、八〇三・〇三)	二〇、八〇三・〇三
	管理用器具 (九六、五三六・二〇)	九六、五三六・二〇
専用権	防火器具 (一八、〇三七・三五)	一八、〇三七・三五
	消防三輪車外	
營業權	電話	二一基
長期投資	名古屋海上交通社外	一〇、〇〇〇・〇〇
貯 藏 品	作業用具 (一五二、三三九・五二)	一五二、三三九・五二
	資 材 (二二四、二七四・四七)	二二四、二七四・四七
保 證 金	税關貨物取扱人免許保證金 四日市税關	一、〇〇〇・〇〇
有價證券	報國債券外	一、〇〇〇・〇〇
得 意 先	日本石炭株式会社外	七、八八〇・〇〇
受取手形	榎並越夫外	二〇、〇〇〇・〇〇
銀行預金	三重銀行本店外	一、三三〇・〇〇
	三重銀行富田支店外	二〇、〇〇〇・〇〇
出張所預金		三、〇〇〇・〇〇

裏面白紙

振替貯金	名古屋振替貯金局	〇〇〇〇	八
現金	三月三十一日手持金	三六二〇〇	一四
出張所現金	//	四三〇〇	三三
假拂金	四日市港灣街役會社外	四八三二八	八
立替金	日本澁分運賃立替分外	八八三三	一一
四日市便宜		一〇一〇	〇〇
四日市工作所		三三六〇〇	八〇
冷蔵庫		八〇五〇〇	三三
四日市貨物自動車		一〇〇〇〇	〇〇
本社		三六三三三	三三
合 計		一五八八八八	三三

裏面白紙

(負債之部)

勘定科目	摘要	金額
取扱店	日本通運株式会社外	五九八三一五 一九
未拂金	四日市港灣荷役株式会社外	一八八五三 一〇
支拂手形	日本勸業銀行四日市支店ニ對スルモ五口	一四四〇〇〇〇 〇〇
預り金	分類所得税預り金外	四四五一四 〇八
假受金	作業買外概算金、石原産業外	三二五三八 〇〇
未整理支拂金		九八八七一 九
一宮支店		一〇四七五 一
泉大津支店		四二一四四 〇
當期利益金		八〇七一 〇
合	計	一四八八八 一

裏面白紙

(新)貸借対照表

昭和二十二年三月三十一日現在

負債之部		資産之部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
取扱店	五九八三二五	土地建物	五七三九四八
未拂店	一八五二一〇	船舶	一〇九七五七
支拂手形	一四七〇〇〇	機械器具	一〇三三三八
預り金	四三三二四九	専用権	一〇三九三
假受金	三一五五八五	營業權	一五七五三
未整理支拂	九六八八一五	長期投資	一〇〇〇〇〇
一宮支店	一〇五七七九	貯蔵品	一五五六一五
泉大津支店	三九八三三〇	保證金	一四〇〇〇
当期利益金	六〇七一八九	有價證券	五八四三三
		得意先	七八八〇二
		受取手形	三一〇〇〇〇
		銀行預金	八五九四七〇
		出張所預金	三九七〇
		振替貯金	三三三
		現金	五六一三三
		出張所現金	四三七〇
		假拂金	四八五三三八
		立替金	五八三三
		四日市便宜	四一〇〇
		留市工作所	三三八二〇四
			八〇

合計			一四四八四八一
合計			三九
冷	本	合	
蔵	社	計	
庫			一四四八四八一
二八〇長三四〇	三九六三九		
三九	二五		三九

(新) 損益計算書

自昭和二十一年八月十一日
至昭和二十二年三月三十一日

負債之部		支出之部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
船内荷役料	1,274,900	勞務費	1,154,000
燃料	1,248,100	船員給與	585,800
沿岸荷役料	2,280,000	船内荷役費	1,284,100
貨船料	2,000	沿岸荷役費	2,280,000
上屋敷料	2,500	雜作業費	8,500
手数料	1,201,000	倉庫荷役料	5,000,000
雜作業料	1,250,000	設備費	1,158,000
保管料	1,800,000	作業費	2,000,000
倉庫荷役料	2,200,000	勤務費	1,086,000
受人利息配當金	4,500	事務所費	1,600,000
雜益	1,800,000	管理費	2,200,000
		諸費	4,000,000
		支拂利息	2,200,000
		雜損	1,800,000
		減價償却費	1,800,000
		當期利益金	2,000,000
合計	11,800,000	合計	11,800,000

財 産 目 録 (舊)

昭和二十二年三月三十一日現在

(資産之部)		勘定科目	摘要	金額
	勘定科目	摘要	金額	
	長期投資	三重輕車輛整備株式會社外 一二口	六二五七三八	八
	得意先	交易公園名古屋支部外	三二六八三	一
	受取手形	品川作左衛門外九口	一五四七一七	〇
	銀行預金	百五銀行四日市支店外六口	一〇五〇九	八
	納付準備預金	帝國銀行四日市支店外三口	三三〇	九
	假拂金		一九四〇七	〇
	四日市便宜		一六一七一	三
	進榮組		三六七	三
	四日市工作所		三〇〇〇	〇
	一宮支店		三三三〇	八
	泉大津支店		三三三三	九
	未精算受取金		六八八一	九
	未精算金		三〇	七
	當期損失金		七	〇
合 計			一五七二六	八

裏面白紙

(負債之部)

勘定科目	摘要	金額	額
資本金	額面五拾圓 一一〇、五〇〇株	5,500,000	00
法定積立金		500,000	00
別途積立金		500,000	00
前期繰越金		500,000	00
四日市貨物		100,000	00
取扱店	日本通運四日市支店外四口	78,800	00
未拂金	玉川町土地代殘金外九口	280,000	00
支拂手形	日本勸業銀行四日市支店ニ對スルモノ外	5,500,000	00
預り金	王子製紙 外一口	100,000	00
退職給與引當金		200,000	00
假受金	日本織物統制株式會社外一一口	99,600	00
本社勘定		1,000,000	00
未決算金		5,000,000	00
合 計		15,990,000	00

裏面白紙

舊勘定貸借對照表

昭和二十二年三月三十一日現在

負債之部		資産之部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
資本金	5,511,000	長期投資	6,157,800
法定積立金	5,400,000	得意先	5,468,200
別途積立金	5,000,000	妻取手形	1,547,100
前期繰越金	3,500,000	銀行預金	1,050,000
四日市貨物	1,000,000	納稅準備預金	600,000
取扱店	788,000	假拂金	1,900,000
未拂金	1,100,000	四日市便宜	1,100,000
支拂手形	5,000,000	進榮組	3,000,000
預り金	5,000,000	四日市工作所	4,500,000
退職給與引當金	5,000,000	一宮支店	4,500,000
假受金	5,000,000	泉大洋支店	4,500,000
本社	1,000,000	未整理受取勘定	6,800,000
未決算	5,000,000	未精算金	1,000,000
合計	15,916,000	當期損失金	5,700,000
		合計	15,916,000

裏面白紙

舊勘定損益計算書

自昭和二十一年八月十一日
至昭和二十二年三月三十一日

収入之部		支出之部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
同漕料	三三三二	勞務費	一〇一三
沿岸荷役料	二二二二	沿岸荷役費	二〇〇〇
保管料	一九九八	倉庫荷役費	一六〇〇
倉庫荷役料	三七八七	設備費	一六一九
受入利息配當金	二六八一	勤務費	七七〇〇
雑益	一五八八	事務所費	一五一一
納税積立金繰入	一五〇〇〇〇	管理副費	一六〇〇〇〇
納税引當金繰入	二二〇〇〇〇	諸經費	一八五七
当期損失金	三三三三	支拂利息	一一
合計	四六四六	合計	四六四六

財 産 目 録 (新)

昭和二十二年九月三十日現在

(資産之部)		勘定科目	摘要	金額
土地建物	土地	土地 (一、六二〇、九六七、〇〇〇)		九一三、九九六、九
	建物	建物 (七、二四三、〇五二、二七〇)		
	構築物	構築物 (二七五、九五〇、三五〇)		
船	汽船	汽船 (二二一、三八四、九七〇)		一〇三、七九三、九
	汽船	汽船 (八三六、四〇八、九七〇)		
機械器具	機械装置	機械装置 (七六、六三四、一〇八)		八六、九九一、九
	作業用器具	作業用器具 (六三三、二五一、五七〇)		
	管理用器具	管理用器具 (一四一、一八三、六八〇)		
専用権	防火器具	防火器具 (一九、八七二、六一〇)		
	電話	電話 (一一一基)		一〇、九三三、〇
營業權	名古屋海上交通社	名古屋海上交通社 (外九口)		一、三六一、三三三
長期投資	作業用具	作業用具 (二〇〇、六三三、四五〇)		二〇九、二五〇、〇
貯藏品	資材	資材 (五六四、五〇九、五二二)		五、七〇一、三三三
保證金	税關貨物取扱人免許保證金	税關貨物取扱人免許保證金		七、〇〇〇、〇〇〇
有價証券	報國債券外	報國債券外		七、〇〇一、三三三
得意先	肥料配給公園名古屋支部外	肥料配給公園名古屋支部外		三、〇九三、〇三三
受取手形	榎並越夫 外三口	榎並越夫 外三口		三、四〇〇、〇〇〇
銀行預金	三重銀行本店 外一三口	三重銀行本店 外一三口		八、三三三、八七一
出張所預金	東海銀行大船町支店 外三口	東海銀行大船町支店 外三口		九、一六一、一九一
				八、四〇〇、〇〇〇

裏面白紙

振替貯金	現金	出張所現金	假拂金	立替金	四日市便宜 四日市貨物 自動車	本社	合計
名古屋振替金局	九月三十日手持金		四日市港灣荷役會社外	運賃立替券 日本穀粉外			
1,181	9,978	1,210	7,000	1,711	7,000	1,210	18,229
00	00	00	00	00	00	00	00

裏面白紙

(負債之部)

勘定科目	摘要	金額	額
取扱店	日本通運四日市支店外	三二六九九〇	四六
未拂金	四日市檢數協會外	三三三二七〇	四九
支拂手形	日本勸業銀行ニ對スルモノ 復興金融會社ニ對スルモノ 二口	八八〇〇〇〇	〇〇
預り金	分類所得稅預り金外	八八五八七〇	一〇
假受金	作業外概算金 石原産業外	三七六三三九	九九
未整理支拂金		九七四三二八	五八
一宮支店		三〇八八三三	五三
泉大津支店		四九〇三三三	五九
當期利益金		一七三六七三	四九
合計		一八七九三三〇	四九

裏面白紙

(新) 貸借対照表

昭和二十二年九月三十日現在

負債之部		資産之部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
取扱店	六二六六九九〇	土地建物	六一五九九六九
未拂金	三三三三三三三	船舶	一〇五七七九三
支拂手形	八二〇〇〇〇〇	機械器具	八六九九四一
預り金	八八五八七六	専用権	一〇二九九
假受金	三七六三三九	營業權	一四六一三三
未整理支拂金	六七三三三三八	長期投資	二〇六四三〇
一宮支店	三二八八二二	貯蔵品	三三三一三三
泉大津支店	四九〇三三七	保證金	五〇〇〇〇〇
當期利益金	一七五七七三	有價證券	六〇一三三
		得意先	五〇九三〇三三
		受取手形	三三〇〇〇〇
		銀行預金	八二五八七一
		出張所預金	九一七一三
		振替貯金	二二二八
		現金	二九七七八
		出張所現金	一七三〇八
		假拂金	一三三〇〇〇〇
		立替金	一五七三三
		四日市便宜	七一一〇
		四日市貨物自動車	一三〇〇〇

裏面白紙

合
計

一
八
九
九
三
七
三
九

三
五

合
計

一
八
九
九
三
七
三
九

三
五

本
社

八
一
六
一
六
五

一
四



裏
面
白
紙

(新) 損益計算書

自昭和二十一年八月十一日
至昭和二十二年九月三十日

収入之部		支出之部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
船内荷役料	五七七五七四六	勞務費	五七九〇六九
同漕料	一四九七一七	船員給與	二一〇八四八
沿岸荷役料	一五八二〇八	船内荷役賃	一七六六二〇
貸船料	八〇〇〇	沿岸荷役賃	六七五七〇
上屋敷料	九六一五九	雜作業賃	五一九一九九
手敷料	七五九〇〇	倉庫荷役料	五八一五〇
雜作業料	三八七七一	設備費	一五四九三〇
倉庫荷役料	六五九〇二〇	作業副費	八五四九
保管料	五二七〇〇九	勤務費	四七四九一
受人利息配當金	八九二五	事務所費	八五八八六
雜益	一〇五五四四	管理副費	八二四三三
		諸經費	一〇五一三
		支拂利息	六四三二
		雜損	六〇一七
		減價償却費	四五六七七
		當期利益金	一七三三七四
合計	二八〇七九六八	合計	二八〇七九六八

裏面白紙

財 産 目 録 (舊)

昭和二十二年九月三十日現在

(資産之部)		勘定科目	摘要	金額
		長期投資	三重輕車輜株式會社 外一一口	21,075.88
		得意先	日本石炭株式會社外	3,166.82
		受取手形	品川作左衛門外 八口	8,750.00
		銀行預金	百五銀行四日市支店 外六口	10,877.94
		納稅準備預金	帝國銀行四日市支店外三口	2,200.00
		假拂金		1,986.91
		四日市便宜		1,611.11
		進榮組		2,676.82
		一宮支店		2,550.00
		泉大津支店		8,763.91
		未整理受取金		2,754.58
		未精算金		2,033.33
		當期損失金		87.87
合 計				152,227.16
				21.82
				8.91
				2.88
				8.78
				1.87
				152,258.97
				21.82
				8.91
				2.88
				8.78
				1.87
				152,258.97

(負債之部)

勘定科目	摘要	金額
資本金	額面五拾圓 一、一〇〇、五〇〇枚	1,100,500.00
法定積立金		100.00
別途積立金		100.00
前期繰越金		17.00
取扱店	日本通運四日市支店 外二口	17.00
未拂金	玉川町土地代殘金 外七口	11.00
支拂手形	日本勸業銀行四日市支店ニ對スルモノ外	100.00
預り金	王子製紙 外五口	10.00
退職給與引當金		100.00
假受金	日本織物統制株式會社 外八口	100.00
四日市貨物		100.00
本社勘定		100.00
未決算金	戦争及地震保険金未整理分	100.00
合計		1,100,500.00

裏面白紙

(舊) 貸借対照表

昭和二十二年九月三十日現在

負債之部		資産之部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
資本金	5,115,000	長期投資	2,107,500
法定積立金	2,200,000	得意先	2,166,800
別途積立金	2,000,000	受取手形	8,200,000
前期繰越金	2,250,000	銀行預金	1,087,500
取扱店	7,500,000	繰越準備預金	2,200,000
未拂金	7,017,000	假受金	1,282,000
支拂手形	2,222,500	四日市便宜	1,212,100
預り金	2,668,100	進条組	2,672,000
退職給與引當金	2,000,000	一宮支店	2,200,000
假受金	2,200,000	泉大津支店	876,500
四日市貨物	2,000,000	未整理受取金	2,722,500
本社勘定	1,211,000	未精算金	2,000,000
未決算金	2,211,000	当期損失金	2,200,000
合計	15,222,500	合計	15,222,500

裏面白紙

(舊) 損益計算書

自昭和二十一年八月三十一日
至昭和二十二年九月三十日

収入之部		支出之部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
円溜料	2,333.00	労務費	7,011.71
沿岸荷役料	1,111.00	沿岸荷役費	2,000.00
上屋敷料	7,296.80	倉庫荷役費	2,200.00
倉庫荷役料	5,487.00	設備費	1,111.00
受入利息配當金	4,978.70	勤務費	5,720.00
雑益	1,180.00	事務所費	1,200.00
保管料	11.00	管理副費	5,000.00
納税引當金繰入	2,000.00	諸経費	2,200.00
納税積立金繰入	1,000.00	支拂利息	1.00
当期損失金	2,200.00	雑損	5,670.00
合計	27,487.50	合計	27,487.50

裏面白紙

財 産 目 録 (新)

昭和二十三年三月三十一日現在

(資産之部)		勘定科目	摘要	金額
土地建物	土地	地(一、五九七・〇九七・六二)	17,888,216	17
	建物	物(九、九七五、二九九・七二)		
	構築物	物(二六六、五一九・〇〇)		
船舶	汽船	船(五八七、二一三・六五)	1,192,953	92
	解船	船(一、六〇四、七一九・一四)		
機械器具	機械装置	(四二五、二六三・九六) テルフア	2,749,330	34
	作業用器具	七九三、二三七・九六 ウインチ外		
	管理用器具	五二二、七六八・六四 倉庫外		
専用権	防火器具	一七、九九九・八六 消防車外	104,234	00
電話		二一基	11,988	80
長期投資	名古屋海上交通社	外五口	144,000	00
出資金	三重縣輸入纖維保全工場聯盟	外五口	54,000	00
貯藏品	作業用具	六三、三一・四九	2,232	85
	資材	(八二九、三八四・三六)		
保證金	税關貨物取扱人免許保證金	外一口	5,000	00
有價證券	報國債券外		4,014	00
得意先	肥料配給公園名古屋支部外		10,410	04
受取手形	榎並越夫	外五口	5,000	00
銀行預金	三重銀行本店	外一三口	17,488,85	85

裏面白紙

出張所現金	東海銀行大船町支店 外三口	八四〇七五	〇四
振替貯金	名古屋振替貯金局	三三八	三五
現金	三月三十一日手持高	九三三〇	〇八
出張所現金	〃	三三九八五	八五
假拂金	四日市港灣荷役株式會社外	一八〇一三五	七八
立替金	運賃立替金 日本澱粉統制	五三三〇	三〇
四日市便宜		三三〇	〇〇
四日市貨物		三三〇〇	〇〇
本社勘定		三二七二八	〇三
名古屋出張所		一一五一七六	三三
合 計		三三三三三三	三八

裏面白紙

		(負債之部)	
勘定科目	摘要	金額	
取扱店	日本通運株式會社外	1,276,331	18
未拂金	四日市檢數協會外	1,120,000	18
支拂手形	日本勸業銀行ニ對スルモノ 五口 復興金融會庫ニ對スルモノ 二口	1,035,000	00
預り金	分類所得稅預り金外	1,234,100	07
假受金	作藥料外 概算金 石原産業外	1,744,100	01
未整理支拂金		1,884,710	04
本社		1,111,111	24
一宮支店		1,111,111	24
泉大津支店		1,111,111	24
利益金		1,111,111	24
合計		11,111,111	18

裏面白紙

貸借対照表

四日市港運倉庫株式会社
昭和二十三年三月三十一日現在

負債之部		資産之部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
取扱店	1,678,331	土地建物	1,183,691
未拂金	1,160,549	船舶	1,191,931
支拂手形	409,000	機械器具	1,749,130
預り金	1,934,133	専用権	107,933
假受金	1,748,111	營業權	1,193,814
未整理支拂金	988,671	長期投資	1,743,000
本社	1,171,718	出資金	4,543,000
一宮支店	441,506	貯藏品	821,693
泉大津支店	54,675	保証金	2,000
利益金	4,351,941	有價証券	701
	16	得意先	1,043,100
		受取手形	3,400,000
		銀行預金	1,748,111
		出張所預金	2,400,000
		振替貯金	1,311
		現金	2,514,111
		出張所現金	3,398
		假拂金	1,101,451
		立替金	4,000
		四日市便宜	2,200

裏面白紙

裏面白紙

合 計	二 十 四 年 五 月 九 日	七 八	四日市貨物	三 千 零 零 零
			本 社	九 百 八 十 二
合 計	二 十 四 年 五 月 九 日	七 八	名古屋出張所	一 一 千 一 百 八 十

損益計算書

四日市港運倉庫株式會社

自昭和二十一年八月十一日
至昭和二十三年三月三十一日

收入之部		支出之部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
船内荷役料	六三三、四一七、六	勞務費	八九四、六一三、〇
同 漕 料	六一六、九八〇、三	船員給與	三九六、九二六、四
沿岸荷役料	一七九、八一五、六	船内荷役賃	一七六、六三〇、五
貸 船 料	二〇〇、〇〇〇、〇	沿岸荷役料	一六一、二〇七、五
上 屋 敷 料	一、五二〇、〇八〇、〇	雜作業料	一、三三〇、八四三、三
保 管 料	一、三三三、七九八、八	倉庫荷役料	一、〇三三、八〇一、五
手 數 料	一、三三三、七九八、八	設 備 費	五、五五九、〇二五、七
雜 作 業 料	一、三三三、七九八、八	作 業 副 費	一、四九九、三三三、三
倉庫荷役料	一、六九八、五四四、二	勸 務 費	八、五〇〇、一〇六、七
受入利息配當益	一、一七五、一	事 務 所 費	一、七八九、七一三、八
雜 益	二、五〇〇、〇〇〇、〇	管 理 副 費	一、九五八、八三〇、八
		諸 經 費	一、五九九、一九七、四
		支 拂 利 息	一、一三〇、五八八、八
		雜 損	二、五〇〇、八七〇、〇
		減價償却費	一、一七三、五五五、六
		利 益 金	五、三三三、一五五、一
合 計	五、二九九、五五五、五	合 計	五、二九九、五五五、五

(一) 貸借対照表

四日市港運倉庫株式会社
昭和二十三年三月三十一日現在

支出之部					資産之部						
勘定科目	金額	勘定科目	金額		勘定科目	金額					
資本金	5,535,000	長期投資	1,078,800	預り金	1,507,800	進築組	2,676,300	退職給與引當金	2,000,000	一宮支店	2,350,000
法定積立金	5,450,000	得意先	3,150,500	支拂手形	2,446,500	四日市便宜	1,611,100	假受金	5,799,400	泉大津支店	8,465,900
別途積立金	5,000,000	受取手形	8,350,000	未拂金	1,518,500	假拂金	1,286,900	四日市貨物	2,734,500	未整理受取金	6,886,700
前期繰越金	2,550,000	銀行預金	9,820,800	取扱店	8,544,700	納税準備預金	4,450,000	本社勘定	1,581,300	損失金	2,416,000
合計	19,535,900	合計	19,535,900	合計	19,535,900	合計	19,535,900	未決算金	2,910,000	合計	19,535,900

(舊) 損益計算書

四日市港運倉庫株式會社

自昭和二十一年八月十一日
至昭和二十三年三月三十一日

收入之部					支出之部				
勘定科目	金額	勘定科目	金額	合計	勘定科目	金額	合計	合計	損失金
回漕料	五三四七五〇	勞務費	一〇一五七一	四八〇五〇六九〇八	管理副費	六四六五五八六	四八〇五〇六九〇八	納税引當金繰入	二六〇〇〇〇〇〇
沿岸荷役料	二五二一六	沿岸荷役賃	三〇〇〇		諸經費	四五五四八一八六		納税積立金繰入	一五〇〇〇〇〇〇
倉庫荷役料	五九二二一〇三	倉庫荷役賃	六六五〇〇五七		支拂利息	三一九		損失金	三四一八〇七五三〇
受入利息配當金	七五八五五三五	設備費	一八一九四〇五		雜損	四七四三八〇九		合計	四八〇五〇六九〇八
雜益	一七六六五七七	勤務費	二五七九〇三四		合計	四八〇五〇六九〇八		合計	四八〇五〇六九〇八
保管料	三二一三七七	事務所費	二七六五〇四一						

財產目錄 (舊)

昭和二十三年三月三十一日現在

(資産之部)		勘定科目	摘要	金額
		長期投資	四日市港灣荷役會社株式外 一一口	六一〇七三八 八三
		得意先	交易營團名古屋支部外	三一五〇五六 五一
		受取手形	品川作左衛門 外八口	八三五四〇 〇〇
		銀行預金	百五銀行四日市支店 外六口	九八九〇六八 一六
		納稅準備預金	帝國銀行四日市支店 外二口	四四五 四七
		假拂金		一九八六九 〇二
		四日市便宜		一六一六一 四三
		進榮組		二六七六三 六五
		一宮支店		六三五〇三 二八
		泉大津支店		八七六五九 八九
		未整理受取金		九八八六七一〇 〇三
		損失金		三四一八〇七三 三〇
合計				一五五一六五四九 五七

(負債之部)

勘定科目	摘要	金額
資本金	額面五拾圓 一一〇、五〇〇株	五五二五〇〇〇
法定積立金		五四五〇〇
別途積立金		五〇〇〇〇
前期繰越金		三五五〇三二
取扱店	日本通運株式會社四日市支店外一口	八五四四
未拂金	盛川町土地代錢 外五口	一〇一八五
支拂手形	日本勸業銀四日市支店ニ對スル手外	五五四三六五〇
預り金	王子製紙 外二口	一五〇七八
退職給與引當金		六〇〇〇〇
假受金	日本織物統制株式會社 外二口	五七九九四
四日市貨物		一〇三六五
本社勘定		一五七一六五
未決算金	戦争及地震保險金未整理分	六六一〇〇三五
合計		一五三一六五四九

裏面白紙

62/52

(借) 修正貸借対照表

昭和二十三年三月三十一日現在

勘定科目	借方		貸方	
	金額	金額 (修正)	勘定科目	金額
長期投資	610,73883	456,22483	貸 本 金	5,525,00000
得 意 先	315,05651	237,78608	法定積立金	54,50000
受取手形	82,50000	82,50000	別途積立金	5,00000
銀行預金	989,06816	199,14141	前期繰越金	35,03227
納税準備預金	44547	44547	取 扱 店	8,54475
假 拂 金	19,86902	19,86902	未 拂 金	10,18541
四日市便宜	16,16143	16,16143	支拂手形	5,343,65000
進 柴 組	26,76365	26,76365	預 り 金	15,07800
一 宮 支 店	63,50328	63,50328	退職給與引當金	60,00000
泉大津支店	87,65989	87,65989	假 交 金	57,99446
未整理受取金	9,886,71003	9,886,71003	四日市貨物	20,36557
損 失 金	3,418,07330	4,439,78448	本社勘定	151,16317
合 計	15,516,54957	15,516,54957	未決算金	3,910,03594
			合 計	15,516,54957

(備考)

長期投資 (所有株式) 減價 154,514.00

賣掛金打切り損失分 77,270.43

第二封鎖預金打切り損失分 789,926.75

昭和二十三年三月三十一日現在

特別損失計算書

(借方)

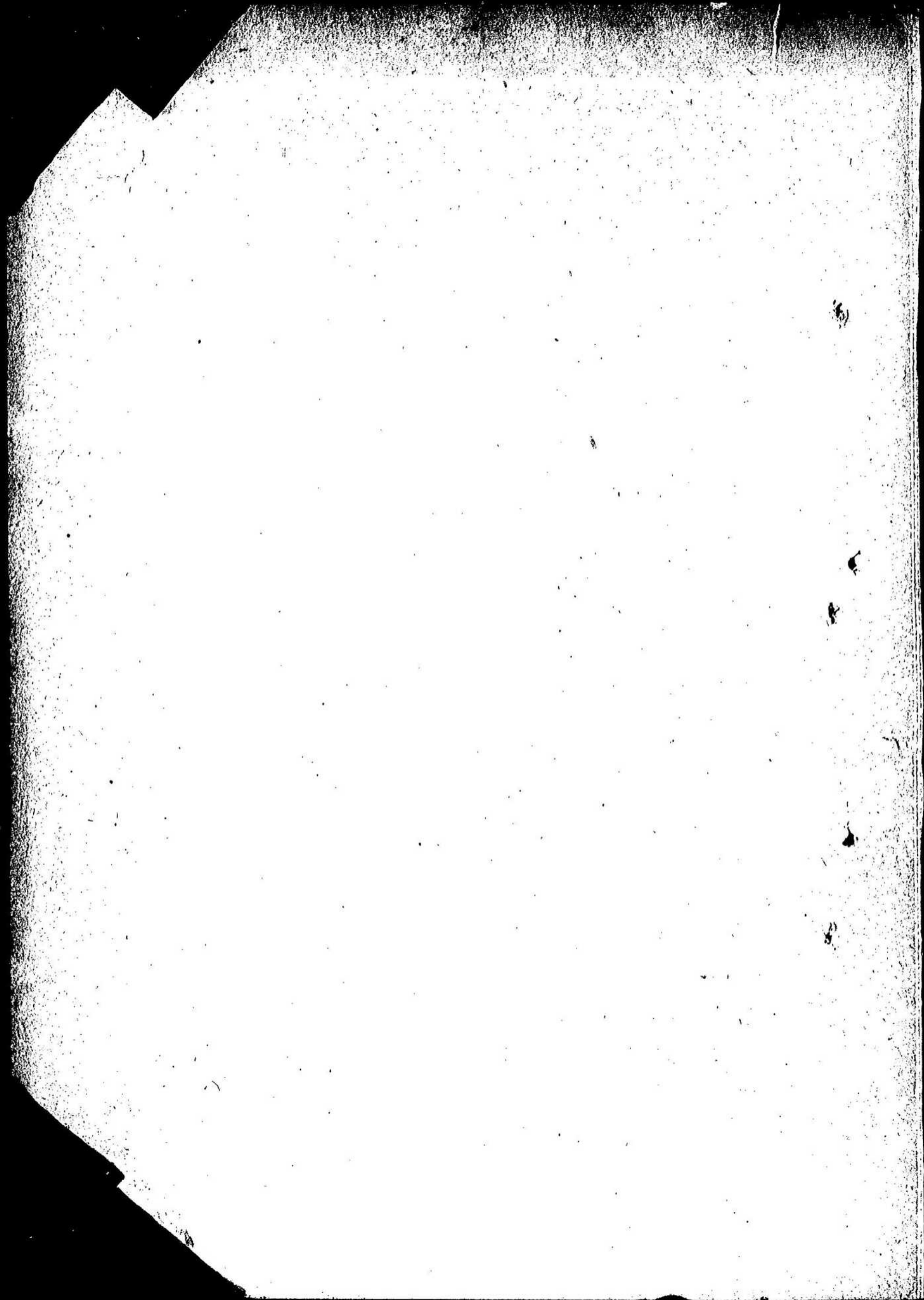
第二封鎖預金額	989,068.16	法定積立金	54,500.00
株式評價預	154,514.00	別途積立金	5,000.00
舊債打切り損	77,270.43	退職給與引當金	60,000.00
第七期法人税	168,156.70	積立金繰入	3,912,434.27
戦時補償特別税	3,686,488.90	未決算金	410,000.00
舊勘定ノ損失	950,423.48	舊勘定ノ収入	976,995.78
舊手形支拂利息	418,774.00	前期繰越金	355,032.27
		特別損失金	670,733.35
			6,444,695.69

(備考)

特別損失ハ新勘定ノ利益金ニテ填補ス

裏面白紙

裏面白紙



183

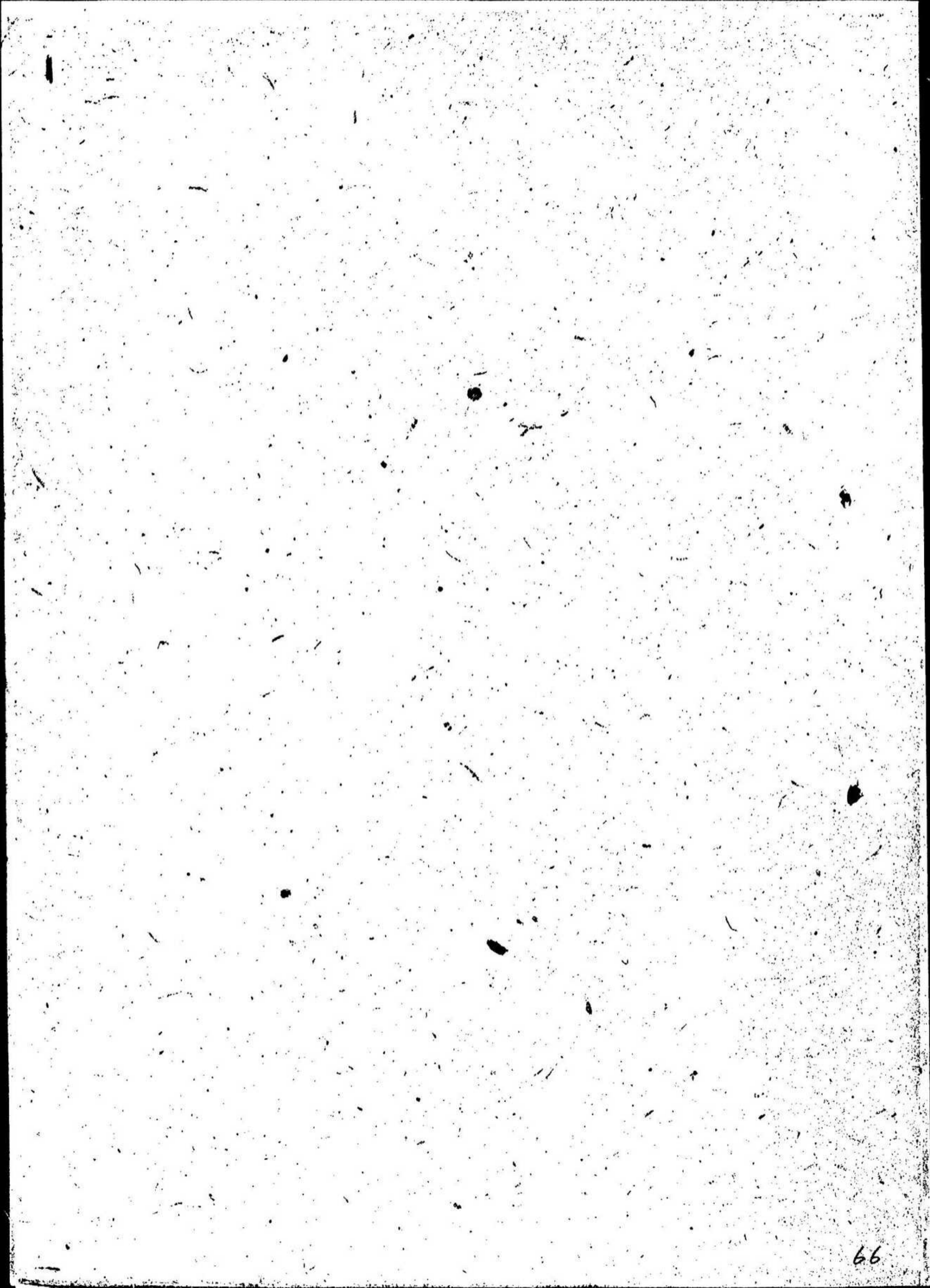
四日市港運倉庫株式会社

四日市港運倉庫株式会社

裏面白紙

65

裏面白紙



回 議 書

證 第 112 號	號
起 案 昭 和 23 年 12 月 日	日
決 裁 昭 和 年 月 日	日
備 考	

委員長	常務委員	關係	秘書課長 文書課長
一 處 分 第 一 柄	持株會社整理委員會 指 引 書 第 一 號 處 分 附 屬 之 關 係 件	部 課 長	持株會社整理委員會
二 處 分 附 屬 之 內 容	四日市港運倉庫株式會社 株式 四六二四 第一元所有者	所 管	所 管
價 額 並 割 替 之 決 定	井物産 五三〇八株 大坂商船 五三〇八株	部 長 監 察 部 次 部 長	課 長 第 一 部 課 長
右ハ別紙ノ通り御整理願上ゲマス		保	

裏面白紙

株式配分計算書

1. 指定配分ノ銘柄ノ種類及数量

(一) 銘柄

四日市港運倉庫株式

(二) 内訳

種別	株数	元所有者
舊株 (五〇株 / 拂込)	三,〇〇〇株	三井物産 一,〇〇〇株 大正物産 一,〇〇〇株 三井物産 一,〇〇〇株
新株 (五〇株 / 拂込)	一,六一四株	三井物産 五三二株 大正物産 五三二株 三井物産 五三二株
計	四,六一八株	

元所有者
三井物産 一,〇〇〇株
大正物産 一,〇〇〇株
三井物産 一,〇〇〇株
三井物産 五三二株
大正物産 五三二株
三井物産 五三二株

2. 配分方法

(一) 在業時ノ経過ノ地方居住者ノ請求ノ順序

(二) 一般ノ配分

配分ノ價格 (一) 決當ノ時價

配分受領ノ方法 現金一時給

配分ノ時期 承認アリ次第

六ノ他参考事項

裏面白紙

会社概要

一、会社概要

A、会社内容

会社名 四日市港運倉庫株式会社
 本社所在地 三重県四日市市千歳町八番地
 設立年月日 昭和十七年五月二十八日
 資本金 五、五三、五〇〇（全部払込済）
 決算期 三月、九月
 事業内容 倉庫業、港灣運送業
 従業員 本社一〇名、支店二〇名、計三〇名
 従業員 男三〇名、女三〇名、計三〇名
 B、会社ノ法令上ノ区分
 一、資本主義なし
 特別運送會社

二、株式ノ内情

組織 株数 二〇、五〇〇株、株主 四八四名

D、会社ノ主ノ株主及役員

株主
 小菅弘 二〇〇〇株
 小菅健治 三、八〇〇株
 取締役長 榎本英夫
 取締役 小菅健治
 取締役 榎本英夫
 取締役 小菅健治
 監査役 伊藤正兵衛

別紙ノ通り

F、收支状況表

摘要	配当率	正味利益率	純損益	自昭和十七年八月二日		
				至昭和十七年九月一日	自昭和十七年九月一日	至昭和十七年十月一日
新増			一、三〇〇	四〇、八〇	二、四九七	九〇、一〇
減						
摘要						

裏面白紙

二 譲渡価額決定ノ事情

A、概 要

(一 株 當 リ)

拂 込 金 額

五〇〇

持株會社帳簿価額

五〇〇

財産説キオケル評價額

三〇〇

氣 配 組 場

五〇〇

資 産 評 價 額

三〇〇

持株會社取却希望價額

六〇〇

買受人買入希望價額

六五〇

B、算定事項

別紙ノニリ

三 買受人綜合

四 附屬書類

大〇月 大五〇月 時
 五〇〇(買入) 五〇〇(買入) 五〇〇(買入)
 十月 百十月 三〇日 三〇日 三〇日
 三井物産 三井物産 三井物産
 三井物産 三井物産 三井物産

裏面白紙

昭和 年 月 日

東京都千代田区内幸町二丁目一番地
持株會社整理委員會
電話銀座(57)三七八〇―二三番

B. 算定書

此社株主は、~~東京市~~四日市市に於て通常取引
され、市価が安から、時価を採るべしと
最近の取引価格は十月一日より十月三日の間に於て

最高 六〇円
最低 五四円あり

九月三〇日から取引落ち価格となつて、此の折、専ら
の引落は、一円に落ちる。 最近 五〇円と成つる
十月三日取引仲値は五八円

以上

裏面白紙

寫 四日市港運倉庫株式會社御中

三井物産株式會社

昭和廿三年八月十日

持株會社整理委員會證券部
證券部長 香田信次 殿

三井物産株式會社
清算人 村瀬



拜啓 益々御隆昌奉慶賀候

陳者

四日市港運倉庫株式會社株式成分ノ事

同社ニ對スル弊社ノ持株左ノ通り譲渡方希望致候間何卒宜敷御取計
被下度願上候

一 株 數 一、五三八株

一 賣渡希望價格 壹株ニ付金六拾圓替

一 賣渡先 同社従業員

右ハ同社従業員側トモ打合濟ニ御座候

右御依頼迄

勿

々

(完)

裏面白紙

昭和二十三年八月十八日
第 四 八 二 號 (添 付 書 類)

清算委員会整理部

持株会社整理委員会

三菱商事株式会社

証券部長 中

経理部長 河西 満 彦

四日市港運倉庫株式会社株式譲渡価格件

持株者委員会へ引渡シテアリス頭書株式ニ付キマシテ今般
 四日市港運倉庫ヨリ今社関係筋ニ於テ買戻ノ場合ハ株付
 六〇条ヲ承諾額度ニ旨申出アリタ付キマシテハ弊社売却
 価格トシマシテハ昭和二十三年三月末現在ノ今社貸借対照表
 内ハ正味財産ハ一株当リ株価六千七百八十銭強トナリ之レハ今社
 所有ノ固定資産等ノインフレヨリ値上リ、金利差ヲ考慮
 シマシテ一株ニ付六千五百条ヲ希望シマス処三井物産ハ所有分ハ
 六〇条ヲ譲渡ケタル由今社申越モアリマスニテ若レ六千五百
 条売却不都合場合ハ本株式一株ニ付六〇条ニテ処分
 異存ハ座イマセンカラ何分ハ詮議上価格決定程ヲ願ヒ申
 上げマス

敬具

裏面白紙

大阪商船株式會社

第九八號

昭和廿三年八月廿一日

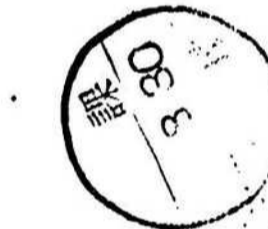
特別管理人殿 持株會社整理委員會殿
東京、名古屋

持株會社整理委員會

心齋橋御長殿

四日市南千歲町八番地

四日市港運倉庫株式會社 御中



大阪市北區宗是町一番地

大阪商船株式會社

整理室長

菅沼武

雄寬

拜啓貴社益々御隆昌之慶幸實候 謹者

弊社所有貴社發行株式二萬スル件

題記ニ關シ七月廿日附貴書ヲ以テ御願會有之候件左記ノ通り御回

答申上候間御高承被下度候

敬具

記

一、弊社帳簿價額

五拾圓

一、譲渡希冀價額

六拾五圓以上

以上

附録(不記)の爲め

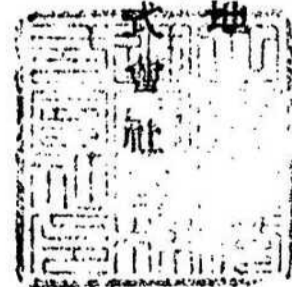
K21號 (B5) 天

裏面白紙

昭和二十三年十月 日

四日市市千歳町八番地

四日市港選倉庫株式會社



持株會社整理委員會

大阪支所 御中

加藤 敏郎

一株式に關する事項（昭和二十三年三月末日現在）

證券名稱	發行總株數	株主數	持株會社の所有してゐた株數とその持株會社名	備考
舊株（五〇圓拂込）	17,000株	五八名	三井物産株式會社 10,000株 三菱商學株式會社 7,000株 大阪商船株式會社 1,000株 東海石炭販賣株式會社 1,000株 日本郵船株式會社 1,000株	持株會社整理委員會 " " " 閉鎖機關整理委員會 大藏大臣
第一新株（五〇圓拂込）	6,000株	一二名		

第二新株（五〇圓拂込）	14,000株	五七名	三井物産株式會社 5,500株 三菱商學株式會社 5,300株 大阪商船株式會社 5,300株 東海石炭販賣株式會社 1,600株 日本郵船株式會社 5,300株	持株會社整理委員會 " " 閉鎖機關整理委員會 大藏大臣
第三新株（五〇圓拂込）	7,500株	四二四名	安藤芳雄 1,200株 稻垣半左衛門 4,500株 松林邦夫 1,500株	大藏大臣 " "
計	115,500株	四八四名	三井物産株式會社 15,500株 三菱商學株式會社 15,300株 大阪商船株式會社 15,300株 東海石炭販賣株式會社 4,600株 日本郵船株式會社 15,300株 安藤芳雄 1,200株 稻垣半左衛門 4,500株 松林邦夫 1,500株	持株會社整理委員會 " " 閉鎖機關整理委員會 大藏大臣 " " "

裏面白紙

→右株式中従業員、役員、地方居住者にて買入希望の有無
 本年八月三井物産株式會社との間に従業員、役員、地方居住者にお
 いて買入協定なしたるも目下當社の増資株の引受、第二會社の株式
 買受等により相當金融面の不圓滑を來してゐる模様にて買入希望の
 確信性は現在において明言し難い。

會社の概要

イ 會社名

四日市港運倉庫株式會社

ロ 本社（店）所在地

三重縣四日市市千歲町八番地

ハ 設立年月日

昭和十七年十二月二十八日

ニ 資本金（公稱、拂込）

公稱 五五二五千圓 拂込 五五二五千圓

ホ 事業の内容

倉庫業、港灣運送業

ヘ 工場、事業場の數、所在地、主なる製品名、据付機械の種類、臺數等

イ 本社 三重縣四日市市千歲町八番地

主として羊毛、棉花、織物、食糧、肥料等の保管

所有倉庫 九二二八坪八八

所有船 五四隻 六二一五屯

所有曳船 三隻 一二七馬力

所有タツクボート一隻 一六〇馬力

2 泉大津支店 大阪府泉大津市助松八七五番地ノ三

主として織物等の保管

所有倉庫 一四五九坪

3 一宮支店 愛知縣一宮市野黒町五番地

主として織物等保管

所有倉庫 一三四坪

4 名古屋出張所 名古屋市中村區船入町二丁目十六番地

主として輸入食糧、政府米、海産物等の保管

所有倉庫 六四〇坪〇一

ト 従業員總數（男女別）

男子 三〇四名 女子 二三名 計三二七名

子制限、從屬、關係（それぞれ資本系統も記すこと）又はその他會社の別

過度經濟力集中排除法による指定企業者

リ特別經理會社又は非特別經理會社の別

特別經理會社

9/30
除外
除外
除外

又主な株主（社員）名及びその所有株（口）數（昭和二十三年三月末日現在）

- 小菅 弘 一〇〇四株
- 持株會社整理委員會 四六一四株
- 小菅 健治 三八五〇株
- 飯野産業株式會社 三五六〇株
- 小菅 隆三 三四五〇株
- 株式會社 鹽田商店 二九〇〇株
- 川西倉庫株式會社 二一五八株
- 四日市港灣荷役株式會社 二一四七株
- 株式會社 三重銀行 二〇五五株
- 森寺 喜兵衛 二〇四〇株

ル會社の役員（振假名をつけること）

取締役社長	櫻 武 越 夫	取 締 役	吉 田 會
常務取締役	品 川 健 一	取 締 役	多 田 幸 郎
常務取締役	杉 本 由 三	取 締 役	井 上 徳 太郎
取 締 役	小 菅 健 治	常任監査役	伊 藤 盛 武
取 締 役	鈴木 幹 次	監 査 役	伊 藤 喜 兵 衛

又當社の現状並びに將來の見透（收支見込書添附）

當社は現在特別經理會社であり且つ過度經濟力集中排除法による指定企業者であるが、特別損失金の補填については固定資産の評價益の計上、債務の切捨等をなすことなく、營業利益金を以て全部補ふ事が出来る。又指定企業者も所有株式の處分完了を以て解除せられる状態である。

最近羊毛、棉花を初め戦後日本經濟再興の諸原料が、當四日市港を通じ陸續と輸入されると共に、油輸入基地に指定され輸出港としても戦前の姿に戻る等輝しい將來を期待される。

ワ特別損失のため減資を行うものは、その事情該當事項なし

裏面白紙

資金異動表

(單位千圓) 昭和23年9月 四日市港運倉庫株式會社

科目	月別			別
	前月 (8)	今月 (9)	次月 豫想 (10)	
收入				
倉庫業收入	4,416	8,095	7,500	
港運業收入	4,397	7,497	7,000	
其他收入	8,908	15,651	14,570	
計				
支出				
倉庫業支出	1,868	3,825	3,000	
港運業支出	2,743	4,104	4,000	
人件費	1,607	1,849	1,500	
管理費	1,104	969	1,000	
其他支出	1,078	64	50	
計	8,400	10,811	9,550	
差引現金預收入	508	4,840	5,020	
收入				
借入金	9,706	1,896	7,126	
預り金	461	894	900	
其他	58	287	100	
計	10,225	3,077	8,126	
支出				
固定資産	562	814	1,000	
其他	1,521	734	300	
濟入金	9,846	2,080	7,266	
金入	0	0	0	
金入	740	318	300	
金入	88	333	100	
金入	595	642	500	
其他	1,335	492	946	
計	3,127	1,844	1,340	
其他				
其/他				
預引現金				
預金不足				
月初繰越金				
現金	233	355	98	
預金	375	1,011	426	
計	3,985	1,366	436	
月末現金・預金	1,366	4,362	854	
高				

力増資減資の決定してゐる場合には、その事情及び増資金の使途

決定整備計費により金五五二五千圓増資す

理由 資本構成上借入金額の額多く、不健全であり又この返済には

營業收入のみでは到底困難なるため

使途 主として舊債権を返済する

四 貸借対照表、損益計算書、財産目録、利益金処分内譯、配當率、

利益率（對拂込資本）

貸借対照表、損益計算書、財産目録は別紙

利益金の処分方法は特別經理會社のためなし。

配當率は目下配當なし。

利益率（對拂込資本率）

自 二〇・一〇 一三%

至 二一・三

自 二一・四

至 二一・八 一二%

自 二一・八

至 二二・三

自 二二・八 一二%

至 二二・九

自 二二・四 四一%

至 二二・九

自 二二・〇 九〇%

至 二二・三

自 二二・一〇

至 二二・三

買入希望價額算出の基礎

イ 一株當り拂込金額 金五拾圓也

ロ 持株會社帳簿價格

三井物産株式會社 一五三八株 不明

三菱商事株式會社 一〇〇〇株 一株につき金四拾五圓也

大阪商船株式會社 一五三八株 一株につき金四拾七圓五拾錢也

ハ 財産税法における評價額 金拾圓也

ニ 氣配相場 金五拾圓也——金六拾圓也

（多小個人間において賣買あるのみ）

ホ一株當り正味資産價值 金六拾壹圓六拾八錢也
へ持株會社賣却希望價格

三井物産株式會社 金六拾圓也

三菱商事株式會社 金六拾五圓也

大阪商船株式會社 金六拾五圓也以上

ト買入希望價格

三井物産株式會社との間においては本年八月別紙の如く金六拾圓也にて協定出來たるもその他二社との間には協定なし
尙地方金融の梗塞より現在のところ従業員においては右株式の消化力はないものと思はれる。

チ買入希望價格算出の根據

地方株として市場性乏しく、地方金融の梗塞よりして目下市場賣買は額面價格を僅かに上廻る模様であり、且従業員においても當社増資株の引受及第二會社の株式買受等により、金融面の操作不圓滑の模様にて該株式の消化力はないものと思はれる。



昭和二十三年八月十日

四日市市千歳町八番地

四日市港運倉庫株式會社

常務取締役 品川 作左衛門



三井物産株式會社

經 理 部 長 殿

拜啓 愈々御清榮之段奉賀候 陳者

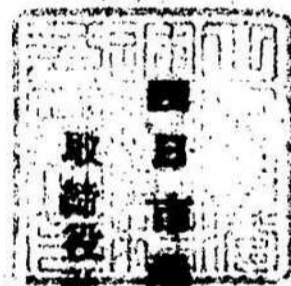
一、當社株式一、五三八株譲受ノ件

本件ニ關シ貴名古屋支店長七月二十六日附貴翰ニヨリ壹株金六拾圓也ヲ以テ讓渡御承認ノ旨御移牒相受候ニ付テハ正ニ了承仕候就テハ本件ニ對スル諸般ノ御手續完了ノ上ハ當市所在銀行ニ荷爲替ヲ以テ御決濟願上度尙讓受相手方トシテ必要書類ヲ嬰スル場合ハ何分ノ御指示ニ預リ度右御請御挨拶旁得貴意候

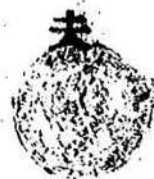
敬 具

裏面白紙

財 産 目 録
貸 借 対 照 表
損 益 計 算 書



日 本 運 倉 庫 株 式 會 社
取 締 役 社 長 榎 並 赴



裏 面 白 紙

財 産 目 録 (新)

昭和二十二年三月三十一日現在

(資産之部)

勘定科目	摘要	金額
土地建物	土地 (一、六二〇、九六七・〇一)	五七五九四八五
	建物 (三、八二三、五〇七・五〇)	一八
	構築物 (二八五、〇〇八・六五)	
船舶	汽船 (二三九、二四〇・〇〇)	一〇九七九七
	帆船 (八五八、三八七・〇七)	
機械器具	機械装置 (八一、三五二・三七)	一一六三三八
	作業用器具 (二〇、八〇三・〇三)	九
	作業用器具 (九六、三三六・二〇)	
	金庫外	
専用権	防火器具 (一八、〇三七・三五)	
	消防三輪車外	
電話	二一基	一〇二二
營業權		一四七四
長期投資	名古屋海上交通社外 一口	一〇〇〇〇
貯藏品	作業用具 (一五二、三三九・五一)	五五六一
	資材 (二二四、二七四・四七)	九九
保證金	税關貨物取扱人免許保證金 四日市税關	一〇〇〇
有價證券	報國債券外	一八四四
得意先	日本石炭株式會社外	七八八〇
受取手形	榎並越夫外 二口	一〇〇〇〇
銀行預金	三重銀行本店外 一三口	一四九七
	三重銀行富田支店外 二口	一八
出張所預金		五九七四

振替貯金	名古屋振替貯金局	1,000	81
現金	三月三十一日手持金	1,000	10
出張所現金	〃	1,000	10
假拂金	四日市港灣荷役會社外	1,000	10
立替金	日本澁分運賃立替分外	1,000	10
四日市便宜		1,000	10
四日市工作所		1,000	10
冷蔵庫		1,000	10
四日市貨物		1,000	10
自動車		1,000	10
本社		1,000	10
合計		10,000	100

裏面白紙

(負債之部)

勘定科目	摘要	金額
取扱店	日本通運株式会社外	三九八三一五 一五
未拂金	四日市港灣荷役株式会社外	一八四四一〇 五九
支拂手形	日本勸業銀行四日市支店ニ對スルモノ五口	一四七〇〇〇〇 〇〇
預り金	分類所得税預り金外	四三六一四九 六八
假受金	作業買外概算金、石原産藥外	三一五五八五 四〇
未整理支拂金		六八八七一五 九
一宮支店		一〇五七三二 一
泉大津支店		四二一四四〇 〇
當期利益金		三〇七一八三 六
合	計	一四八八四八一 九

裏面白紙

(新)貸借対照表

昭和二十二年三月三十一日現在

負債之部		資産之部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
取扱店	五九八三一三	土地建物	五七五九四八
未拂店	一八八二一〇	船舶	一〇九七六三
支拂手形	一四七〇〇〇	機械器具	一一六五二八
預り金	四三三一四九	専用権	一〇二二二
假受金	三一三三八五	營業權	一四七四二
未整理支拂	九六八一五	長期投資	五〇〇〇〇
一宮支店	一〇四七七九	貯蔵品	五七五七一
泉大津支店	二九一五五〇	保證金	一四〇〇〇
当期利益金	六〇七一八九	有價證券	五八四三
		得意先	七八八〇二
		受取手形	五一〇〇〇
		銀行預金	一三九四七〇
		出張所預金	五九七四
		振替貯金	四三三
		現金	五六一三三
		出張所現金	四三七〇
		假拂金	四八四四八
		立替金	五八三三
		四日市便宜	四一〇〇
		四日市工作所	五八二〇四
			八〇

裏面白紙

裏面白紙

合計			一四八八八二
合計			三九
合計	本社	分蔵庫	
一四八八八二	三九	一八〇三〇〇	
三九	三九	三九	

(新) 損益計算書

自昭和二十一年八月十一日
至昭和二十二年三月三十一日

負債之部		支出之部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
船内荷役料	17,719.00	勞務費	11,500.00
燃料	17,811.19	船員給與	6,858.84
沿岸荷役料	4,300.00	船内荷役費	17,811.19
貸船料	0.00	沿岸荷役費	17,811.19
上屋敷料	7,400.00	雜作業費	8,700.00
手数料	1,200.00	倉庫荷役料	6,500.00
雜作業料	1,200.00	設備費	1,200.00
保管料	1,800.00	作業副費	1,000.00
倉庫荷役料	17,000.00	勤務費	10,800.00
受入利息配當金	4,300.00	事務所費	1,600.00
雑益	1,800.00	管理副費	1,000.00
		諸経費	4,000.00
		支拂利息	1,200.00
		雜損	1,800.00
		減價償却費	1,800.00
		當期利益金	4,000.00
合計	117,811.19	合計	117,811.19

裏面白紙

財 産 目 録 (箇)

昭和二十二年三月三十一日現在

(資産之部)		勘定科目	摘要	金額
	勘定科目			
	長期投資		三重電機調整株式會社外 一二口	一、一七、七、八、八
	得意先		交易公園名古屋支部外	三、六、八、〇、〇
	受取手形		品川作左衛門外九口	一、四、七、一、七
	銀行預金		百五銀行四日市支店外六口	一、〇、五、〇、〇、〇
	約束手形預金		帝國銀行四日市支店外三口	三、〇、〇、〇、〇
	銀 拂 金			一、七、〇、〇、〇、〇
	四日市便宜			一、七、一、七、一
	備 考 組			一、七、一、七、一
	四日市工作所			一、七、〇、〇、〇
	一宮支店			一、七、〇、〇、〇
	泉大津支店			一、七、〇、〇、〇
	未還受取金			一、七、〇、〇、〇
	未精算金			一、七、〇、〇、〇
	當期損失金			一、七、〇、〇、〇
合 計				一、七、〇、〇、〇、〇

裏面白紙

(負債之部)

勘定科目	摘要	金額	債
資本金	額面五拾圓 一一〇、五〇〇株	五,五〇〇,〇〇〇	〇〇
法定積立金		五,五〇〇,〇〇〇	〇〇
別途積立金		五,〇〇〇,〇〇〇	〇〇
前期繰越金		五,五〇〇,〇〇〇	〇〇
四日市貨物		五,〇〇〇,〇〇〇	〇〇
取扱店	日本通運四日市支店外四口	七,八〇〇,〇〇〇	一一
未拂金	玉川町土地代殘金外九口	八,〇〇〇,〇〇〇	七三
支拂手形	日本勸業銀行四日市支店ニ對スル外ノ外	五,三〇〇,〇〇〇	〇〇
預り金	王子製紙 外一口	五,〇〇〇,〇〇〇	一〇
退職給與引當金		五,〇〇〇,〇〇〇	〇〇
假受金	日本織物統制株式會社外一一口	五,〇〇〇,〇〇〇	一一
本社勘定		一,〇〇〇,〇〇〇	八七
未決算金		五,〇〇〇,〇〇〇	七
合	計	一,五〇〇,〇〇〇	八八

舊勘定貸借對照表

昭和二十二年三月三十一日現在

負債之部		資産之部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
資本金	5,225,000	長期投資	2,157,800
法定積立金	5,250,000	得意先	2,268,200
別途積立金	5,000,000	受取手形	1,557,100
前期繰越金	3,350,000	銀行預金	1,105,000
四日市貨物	2,050,000	納税準備預金	2,000,000
取扱店	2,880,000	假拂金	1,950,000
未拂金	2,800,000	四日市便宜	1,510,000
支拂手形	2,500,000	進榮組	2,600,000
預り金	2,000,000	四日市工作所	2,700,000
退職給與引當金	2,000,000	一宮支店	2,550,000
假受金	2,200,000	泉大津支店	2,550,000
本社	1,200,000	未整理受取勘定	2,680,000
未決算	2,200,000	未精算金	2,000,000
合計	15,916,000	當期損失金	2,750,000
		合計	15,916,000

裏面白紙

舊勘定損益計算書

自昭和二十一年八月十一日
至昭和二十二年三月三十一日

収入之部		支出之部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
岡漕料	五三三七	勞務費	一〇一五
沿岸荷役料	二五二	沿岸荷役費	五〇〇〇
保管料	一九九八	倉庫荷役費	六六〇〇
倉庫荷役料	五七八七	設備費	一九一四
受人利息配當金	二五八一	勤務費	七七九〇
雑金	一五八七	事務所費	一七三二
納税積立金繰入	一三〇〇〇	管理副費	六〇五五
納税引當金繰入	五〇〇〇〇	諸經費	四四八五
當期損失金	三七五九	支拂利息	一
合計	四六四二	合計	四六四二

財産目録 (新)

昭和二十二年九月三十日現在

(資産之部)		勘定科目	摘要	金額
土地建物	土地	土地 (二、六二〇、九六七、〇二)	九一五、九六九	〇三
	建物	建物 (七、二四三、〇五二、二七)		
船	汽船	汽船 (二二二、三八四、九七)	一〇、〇七五	九四
	汽船	汽船 (八三六、四〇八、九七)		
機械器具	機械装置	機械装置 (七六、六三四、〇八)	八、六九四	九四
	作業用器具	作業用器具 (六三二、二五一、五七) ワイン外		
専用種	防火器具	防火器具 (一九、八七二、六一) 消防車外	一、〇七五	〇〇
	電話	電話 二一蓋		
長期投資	各名屋海上交通社	各名屋海上交通社 外九口	一、〇六九	〇〇
	作業用具	作業用具 (一〇〇、六三三、四五)	〇、〇〇〇	九七
保証金	税關貨物取扱人免許保証金	資材 (五六四、五〇九、五二)	〇、〇〇〇	〇〇
	報國債券外	報國債券外	〇、〇〇〇	〇〇
得意先	肥料配給公園名古屋支部外	肥料配給公園名古屋支部外	〇、〇〇〇	〇〇
	横並越夫	横並越夫 外三口	〇、〇〇〇	〇〇
銀行預金	三重銀行本店	三重銀行本店 外一三口	八、二五八	〇〇
	東海銀行大船町支店	東海銀行大船町支店 外三口	〇、〇〇〇	八〇
出張所預金				

振替貯金	名古屋振替金局	1,580	円
現金	九月三十日手持金	5,978	円
出張所現金	〃	1,000	円
假拂金	四日市港湾荷役會社外	2,000	円
立替金	運賃立替金 日本澁粉外	1,711	円
四日市便宜		210	円
四日市貨物		400	円
自動車			
本社		2,110	円
合計		12,989	円

裏面白紙

(負債之部)

勘定科目	摘要	金額
取扱店	日本通運四日市支店外	五、三六九、九〇〇
未拂金	四日市検査協會外	三、三三三、七〇〇
支拂手形	日本勸業銀行三對スルモノ 復興金融基金三對スルモノ	八、八〇〇、〇〇〇
預り金	分類所得税預り金外	八、八五八、七〇〇
假受金	作業外概算金 石原産業外	三、〇六三、三三三
未整理支拂金		九、七〇四、三三三
一宮支店		三、三三三、三三三
泉大津支店		三、三三三、三三三
当期利益金		三、三三三、三三三
合計		三、三三三、三三三

裏面白紙

(新) 貸借対照表

昭和二十二年九月三十日現在

負債之部		資産之部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
取扱店	1,166,200	土地建物	1,166,200
未拂金	1,166,200	船舶	1,000,000
支拂手形	1,166,200	機械器具	1,166,200
預り金	1,166,200	専用權	1,166,200
假受金	1,166,200	營業權	1,166,200
未整理支拂金	1,166,200	長期投資	1,166,200
一宮支店	1,166,200	貯蔵品	1,166,200
泉大津支店	1,166,200	保證金	1,166,200
當期利益金	1,166,200	有價證券	1,166,200
		得意先	1,166,200
		受取手形	1,166,200
		銀行預金	1,166,200
		出張所預金	1,166,200
		振替金	1,166,200
		現金	1,166,200
		出張所現金	1,166,200
		假拂金	1,166,200
		立替金	1,166,200
		四日市便宜	1,166,200
		四日市貨物自動車	1,166,200

合計

一八九九
一八九九
一八九九

三三

合計

計

一八九九
一八九九
一八九九

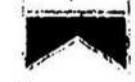
三三

本

社

八一六
八一六
八一六

一四



裏面白紙

〔新〕 損益計算書

自昭和二十一年八月十一日
至昭和二十二年九月三十日

収入之部		支出之部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
船内荷役料	五七五七四六	勞務費	五七五七四六
回漕料	四一四三三二	船員給與	一〇八八八
沿岸荷役料	一〇一八一〇八	船内荷役賃	一七六六〇〇
貸船料	八〇〇〇	沿岸荷役賃	一七六六〇〇
上屋敷料	六六一三九	雜作業賃	一七六一三九
手數料	七五九〇〇	倉庫荷役料	一八二〇〇〇
雜作業料	一八八七一	設備費	一五五九〇〇
倉庫荷役料	六三九〇〇〇	作業副費	一五五九〇〇
保管料	六二二〇〇〇	勤務費	五七五七四六
受人利息配當金	六九三三	事務所費	八五八〇〇
雜益	一〇六五五五	管理副費	八五五五五
		諸經費	一〇六一三九
		支拂利息	一〇六一三九
		雜損	六〇一七
		減價償却費	四四七七
		當期利益金	一七五七四六
合計	五八〇七六八八	合計	五八〇七六八八

裏面白紙

財 産 目 録 (舊)

昭和二十二年九月三十日現在

(資産之部)		勘定科目	摘要	金額
勘定科目	金額	長期投資	三重輕車輛株式會社 外一一口	¥107,818.00
		得意先	日本石炭株式會社 外	¥16,888.00
		受取手形	品川作左衛門外 八口	¥5,000.00
		銀行預金	百五銀行四日市支店 外六口	¥8,274.00
		納税準備預金	帝國銀行四日市支店外三口	¥2,000.00
		銀拂金		¥18,822.00
		四日市便宜		¥1,111.00
		進業組		¥27,222.00
		一宮支店		¥5,500.00
		泉大津支店		¥4,222.00
未整理受取金		¥7,000.00		
未精算金		¥2,000.00		
當期損失金		¥2,222.00		
合 計			¥247,768.00	
		舊四日市倉庫出張所分荷役賃未精算金	¥8.00	

(負債之部)

勘定科目	摘	要	金額
資本金	額面五拾圓	一〇〇、五〇〇枚	¥100,500.00
法定積立金			¥5,000.00
別途積立金			¥0.00
前期繰越金			¥0.00
取扱店	日本通運四日市支店	外二口	¥5,000.00
未拂金	玉川町土地代殘金	外七口	¥11,000.00
支拂手形	日本勸業銀行四日市支店ニ對スルモノ外		¥4,000.00
預り金	王子製紙	外五口	¥2,000.00
退職給與引當金			¥0.00
假受金	日本織物統制株式會社	外八口	¥2,000.00
四日市貨物			¥0.00
本社勘定			¥1,000.00
未決算金	戦争及地震保險金未整理分		¥1,000.00
合計			¥113,500.00

裏面白紙

(舊) 貸借對照表

昭和二十二年九月三十日現在

負債之部		資産之部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
資本金	5,000,000	長期投資	1,000,000
法定積立金	500,000	得意先	1,600,000
別途積立金	500,000	受取手形	800,000
前期繰越金	500,000	銀行預金	1,000,000
取扱店	700,000	備蓄預金	500,000
未拂金	700,000	假受金	1,000,000
支拂手形	5,000,000	四日市便宜	1,000,000
預り金	500,000	進榮組	500,000
退職給與引當金	500,000	一宮支店	500,000
假受金	500,000	泉大津支店	800,000
四日市貨物	500,000	未整理受取金	600,000
本社勘定	1,000,000	未精算金	500,000
未決算金	500,000	當期損失金	500,000
合計	15,000,000	合計	15,000,000

裏面白紙

(舊) 損益計算書

自昭和二十一年八月三十一日
至昭和二十二年九月三十日

収入之部		支出之部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
回漕料	2,300.00	勞務費	1,010.00
沿岸荷役料	2,200.00	沿岸荷役費	2,000.00
上屋敷料	1,900.00	倉庫荷役費	2,500.00
倉庫荷役料	2,700.00	設備費	1,200.00
受入利息配當金	4,900.00	勤務費	2,700.00
雑益	1,100.00	事務所費	1,500.00
保管料	0.00	管理副費	2,000.00
納税引當金繰入	2,000.00	贈經費	2,200.00
納税積立金繰入	1,000.00	支拂利息	1.00
当期損失金	2,000.00	雜費	2,000.00
合計	27,400.00	合計	27,400.00

財 産 目 録 (新)

昭和二十三年三月三十一日現在

(資産之部)		勘定科目	摘要	金額
土地建物	土地	地(一、五九七・〇九七・六二)	1,597,097.62	1,597,097.62
	建物	物(九、九七五、二九九・七二)	9,975,299.72	9,975,299.72
	構築物	物(二六六、五一九・〇〇)	266,519.00	266,519.00
船舶	汽船	船(五八七、二二三・六五)	587,233.65	587,233.65
	船	船(一、六〇四、七一九・一四)	1,604,719.14	1,604,719.14
機械器具	機械装置	(四二五、二六三・九六) テルファ	425,263.96	425,263.96
	作業用器具	七九三、二三七・九六 ウインチ外	793,237.96	793,237.96
	管理用器具	五二二、七六八・六四 倉庫外	522,768.64	522,768.64
専用権	防火器具	一七、九五九・八六 消防車外	17,959.86	17,959.86
營業權	電話	二一基	10,325.00	10,325.00
長期投資	名古屋海上交通社	外五口	1,714,000.00	1,714,000.00
出資金	三重縣輸入纖維保全工場聯盟	外五口	4,555.00	4,555.00
貯藏品	作業用具	六三、三一一・四九 材(八二九、三八四・三六)	63,311.49	63,311.49
保證金	稅關貨物取扱人免許保證金	外一口	8,000.00	8,000.00
有價證券	報國債券外		7,015.00	7,015.00
得着先	肥料配給公團名古屋支部外		110,410.04	110,410.04
受取手形	榎並科夫	外五口	3,500.00	3,500.00
銀行預金	三重銀行本店	外一三口	7,784,885.45	7,784,885.45

出張所現金	東海銀行大船町支店 外三口	八四〇七五	〇四
振替貯金	名古屋振替貯金局	一三三八	三五
現金	三月三十一日手持高	九三五四四	〇八
出張所現金	〃	五二九八五	八三
假拂金	四日市港灣荷役株式會社外	五八〇六五五	七八
立替金	運賃立替金 日本澱粉統制	五五五五	五〇
四日市便宜		三三〇〇	〇〇
四日市貨物		三三〇〇	〇〇
本社勘定		三二七三二八	〇四
名古屋出張所		一一五一八八	三三
合計		一、一三三、三三三	三八

裏面白紙

(預備之部)

勘定科目	摘要	金額
取扱店	日本通運株式会社外	1,768,000
未拂金	四日市檢數協會外	1,450,000
支拂手形	日本勸業銀行ニ對スルモノ 五口 復興金融庫ニ對スルモノ 二口	1,025,000
預り金	分類所得税預り金外	1,200,000
假受金	作業料外 概算金 石原産業外	1,500,000
未整理支拂金		1,100,000
本社		1,100,000
一宮支店		1,100,000
泉大津支店		1,100,000
利益金		1,100,000
合計		11,100,000

裏面白紙

貸借対照表

四日市港運倉庫株式会社
昭和二十三年三月三十一日現在

負債之部		資産之部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
取扱店	1,678,331	土地建物	1,188,916
未拂金	1,500,000	船舶	1,191,331
支拂手形	502,500	機械器具	1,752,330
預り金	1,214,135	専用權	10,225
假受金	1,748,115	營業權	1,198,815
未整理支拂金	988,671	長期投資	1,715,000
本社	11,717,811	出資金	1,450,000
一宮支店	4,415,000	貯藏品	8,916,935
泉大津支店	5,464,735	保證金	8,000
利益金	4,335,194	有價證券	70,135
	16	得意先	1,066,310
		受取手形	3,400,000
		銀行預金	1,748,315
		出張所預金	8,407,500
		振替貯金	1,115,000
		現金	2,515,110
		出張所現金	3,128,815
		假拂金	1,101,331
		立替金	5,535,000
		四日市便宜	2,200,000

裏面白紙

計				計			
二	一	一	一	二	一	一	一
五	一	一	一	五	一	一	一
三	一	一	一	三	一	一	一
九	一	一	一	九	一	一	一
四	一	一	一	四	一	一	一
七	一	一	一	七	一	一	一
八	一	一	一	八	一	一	一
台	計	本	四	台	計	本	四
計	名古屋出張所	社	日市貨物	計	名古屋出張所	社	日市貨物
二	一	六	三	二	一	六	三
五	一	八	九	五	一	八	九
三	一	七	八	三	一	七	八
九	一	二	〇	九	一	二	〇
四	一	〇	〇	四	一	〇	〇
七	一	〇	〇	七	一	〇	〇
八	一	〇	〇	八	一	〇	〇

裏面白紙

損益計算書

四日市港運倉庫株式會社

自昭和二十一年八月十一日
至昭和二十三年三月三十一日

収入之部		支出之部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
船内荷役料	六三、五六一、七六	労働費	八九、四九一、二八〇
同 漕 料	六、一六六、八〇二	船員給与	三九、六二五、六三三
沿岸荷役料	一七、九八一、四六	船内荷役賃	一七、六六二、〇五八
貸 船 料	、	沿岸荷役料	一、一六〇、〇三三
上 陸 敷 料	一、五二〇、六七八	雑作業料	一、三五四、八五五
保 管 料	一、六三六、一七九	倉庫荷役料	一〇、三三三、〇一三
手 敷 料	一、三六六、五八	設 備 費	五、五四九、〇三三
雑 作 業 料	一、五三三、四四〇	作 業 副 費	一、四九九、三三三
倉庫荷役料	一、六九八、四四二	勤 務 費	八、五〇〇、一〇六
受入利息配當益	一、一七五、一	事務所費	一、七八九、七一
雑 益	二、二五〇、五七	管 理 副 費	一、九五八、八三〇
		諸 経 費	一、五九九、一九七
		支拂利息	一、一五四、八八
		雑 損	二、五四八、七〇
		減價償却費	一、一七五、三三
		利 益 金	五、三三三、一九
合 計	五、九二五、九六二	合 計	五、九二五、九六二

(舊) 貸借対照表

四日市港運倉庫株式會社
昭和二十三年三月三十一日現在

支出之部		資産之部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
資本金	5,525,000	長期投資	4,173,883
法定積立金	5,450,000	得意先	3,150,551
別途積立金	5,000,000	受取手形	835,000
前期繰越金	5,550,000	銀行預金	9,890,815
取扱店	8,544,750	納税準備預金	44,500
未拂金	1,218,500	假拂金	1,986,900
支拂手形	5,855,500	四日市便宜	1,616,100
預り金	1,500,000	進雑組	3,676,500
退職給與引當金	5,000,000	一倉支店	4,550,000
假受金	5,995,000	泉大津支店	8,755,900
四日市貨物	2,526,500	未整理受取金	6,886,700
本社勘定	1,541,500	損失金	4,418,000
未決算金	5,910,000		
合計	1,551,650,900	合計	1,551,650,900

裏面白紙

（一箇）損益計算書

四日市港運倉庫株式會社

自昭和二十一年八月十一日
至昭和二十三年三月三十一日

收入之部				支出之部			
勘定科目	金額	勘定科目	金額	納税引當金繰入	納税積立金繰入	損失金	合計
同溜料	4,347.50	勞務費	1,015.71	26,000.00	15,000.00	4,187.50	48,069.08
沿岸荷役料	2,321.16	沿岸荷役賃	3,000.00	0.00	0.00	0.00	0.00
倉庫荷役料	5,922.10	倉庫荷役賃	6,650.00	0.00	0.00	0.00	0.00
受入利息配當金	7,383.25	設備費	1,619.40	0.00	0.00	0.00	0.00
雜益	1,716.57	勸務費	2,790.00	0.00	0.00	0.00	0.00
保管料	2,137.77	事務所費	2,763.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		諸經費	4,548.11	0.00	0.00	0.00	0.00
		支拂利息	219.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		雜損	4,438.09	0.00	0.00	0.00	0.00
		合計	48,069.08	0.00	0.00	0.00	0.00
		合計	48,069.08	26,000.00	15,000.00	4,187.50	48,069.08

裏面白紙

財 産 目 録 (舊)

昭和二十三年三月三十一日現在

(資産之部)

勘定科目	摘 要	金 額
長期投資	四日市港灣荷役買社株式外 一一口	六一〇七五八 八三
得意先	交易當舖名古屋支部外	三一五〇五六 五一
受取手形	品川作左衛門 外八口	八三五〇〇 〇〇
銀行預金	百五銀行四日市支店 外六口	九八九〇六八 一六
納税準備預金	帝國銀行四日市支店 外二口	四四五 四七
假 拂 金		一八八六九 〇二
四日市便宜		一六一六一 四三
進 栄 組		二六七六三 六五
一宮支店		六三五〇三 二八
泉大津支店		八七六五九 八九
未整理受取金		九八八六七一〇 〇三
損 失 金		三六一八〇七三 三〇
合 計		一五五一六五四九 五七

裏面白紙

（負債之部）

勘定科目	摘要	金額
資本金	額面五拾圓 一一〇、五〇〇株	五、五二五、〇〇〇
法定積立金		五、四七五、〇〇〇
別途積立金		五、〇〇〇、〇〇〇
前期繰越金		三、五五〇、〇〇〇
取扱店	日本通運株式会社四日市支店外一口	八、五四四、七五
未拂金	滋川町土地代金 外五口	一、〇一八、五
支拂手形	日本勸業銀四日市支店ニ對スルモノ外	六、五四三、六五〇
預り金	王子製紙 外二口	一、五〇七、八〇〇
退職給與引當金		六、〇〇〇、〇〇〇
假受金	日本織物株式会社曾社 外二口	五、七九四、四〇〇
四日市貨物		二、〇三六、五
本社勘定		一、五八一、六五
未決算金	戦争及地産保険金未整理分	九、九
合計		一、五三一、六五五、九

裏面白紙

(卷) 修正貸借対照表

昭和二十三年三月三十一日現在

勘定科目	借方		貸方	
	金額	金額 (修正)	勘定科目	金額
長期投資	610,73883	456,22483	資本金	5,525,00000
得着先	315,05651	237,78608	法定積立金	54,50000
受取手形	82,50000	82,50000	別途積立金	5,00000
銀行預金	989,06816	199,14141	前期繰越金	35,03227
納税準備預金	44547	44547	取扱店	8,54475
假拂金	19,86902	19,86902	未拂金	10,18541
四日市便宜	16,16143	16,16143	支拂手形	5,343,65000
進築組	26,76365	26,76365	預り金	15,07800
一宮支店	63,50328	63,50328	退職給與引當金	60,00000
泉大津支店	87,65989	87,65989	假受金	57,99446
未整理受取金	9,886,71003	9,886,71003	四日市貨物	20,36557
損失金	3,418,07330	4,439,78448	本社勘定	151,16317
合計	15,516,54957	15,516,54957	未決算金	3,910,03594
			合計	15,516,54957

(備考)

長期投資 (所有株式) 減價 154,514.00

貸掛金打切り損失分 77,270.43

第二封頭預金打切り損失分 789,926.75

特別損失計算書

昭和二十三年三月三十一日現在

(借方)

第二封頭預金額	989,068.16
株式評價損	154,514.00
舊債打切り損	77,270.43
第七期法人税	168,156.70
戦時補償特別税	3,686,488.90
舊勘定ノ損失	950,423.48
舊手形支拂利息	418,774.00
合計	6,444,695.67

(備考)

特別損失ノ新勘定ノ利益金ニテ繰入ス

(貸方)

法定積立金	54,500.00
別途積立金	5,000.00
退職給與引當金	60,000.00
積立金繰入	3,912,434.27
未決算金	410,000.00
舊勘定ノ收入	976,995.78
前期繰越金	355,032.27
特別損失金	670,733.35
合計	6,444,695.69

裏面白紙

財 産 目 録

四日市港運倉庫株式会社

昭和二十三年三月三十一日現在

資産之部

勘定科目	備 考	金 額
土地建物	土地 (三三九〇九七五三) 四一七二五坪四三〇	一、一八二、八六一六
	建 物 (九七五三九七三三) 一、一〇〇坪八八二	
	構 築 物 (三六六三九〇〇) 鐵矢板築船岸壁外	
船 舶	汽 船 (三八七二五五三) 一〇三・三三噸	三、一九七、九三三
	浮 船 (六〇四七一九〇三) 六三三噸	
機械器具	機械裝置 (三三三三三九六) テルファア―外	一、七〇九、三三〇
	作業用器具 (九三三三三九六) ウィンチ外	
	管理用器具 (三三三三三九六) 事務用机外	
	防火器具 (一七九三九八六) 消防ポンプ外	
専用備	電 話	一〇、三三三
	二一基	
營業權		一、一九三、八三三
長期投資	四日市港灣荷役株式会社外一七口	七、八三三、三三八
出 賃 金	三重縣輸入鐵線保金工場敷地外五口	四、三三三、三三〇
貯 藏 品	作業用具 (六三三二二九九) スコップ外	八、九三三、三三三
	資 材 (八三三三三三三) ロープ類外	
保 證 金	税關貨物取扱人免許保証金外一口	八、〇〇〇、〇〇〇
有 價 證 券	報國債券外	七、〇〇一、三三三
得 意 先	肥料配給公園名古屋支部外	三、三三三、三三三
受取手形	横並越夫外一四口	三、三三三、三三三

裏面白紙

銀行預金	三重銀行本店外二〇口	三八二六八七四	一〇
振替貯金	名古屋振替貯金局	二五八	六五
現金	三月三十一日手持金	一三六三三七	九一
假拂金	四日市港灣荷役株式會社外	三八二一三一	八〇
立替金	日本澱粉統制外	五三三三	三〇
合計		三八二一七三三	二〇

裏面白紙

（負債之部）		勘定科目	摘要	金額
資本金				5,444,000.00
法定積立金				1,144,000.00
別途積立金				2,000.00
前期繰越金				1,144,000.00
取扱店		日本通運四日市支店外		1,270,000.00
未拂金		四日市検査協会外		1,270,000.00
支拂手形		日本勸業銀行四日市支店ニ對スルモノ外		1,270,000.00
預り金		分類所得税預り金外		1,270,000.00
退職給付引當金				2,000.00
假受金		作業料外概算金石原産業外		1,270,000.00
未決算金		戦争及地震保険金未整理分		2,000.00
利益金				2,144,000.00
合計	額			11,844,000.00

裏面白紙

財産目録 (評定額)

四日市港運倉庫株式会社

昭和二十三年三月三十一日現在

(資産之部)

勘定科目	備	金額
土地建物	土地 (Y23402924) 17,433,000 建物 (Y23402924) 1,400,000 構築物 (Y23402924) 1,400,000 構築物 (Y23402924) 1,400,000 構築物 (Y23402924) 1,400,000	17,833,000
船舶	汽船 (Y23402924) 1,000,000 汽船 (Y23402924) 1,000,000 汽船 (Y23402924) 1,000,000 汽船 (Y23402924) 1,000,000	4,000,000
機械器具	機械装置 (Y23402924) 1,000,000 作業用器具 (Y23402924) 1,000,000 作業用器具 (Y23402924) 1,000,000 作業用器具 (Y23402924) 1,000,000	4,000,000
管理用器具	管理用器具 (Y23402924) 1,000,000 防火器具 (Y23402924) 1,000,000 防火器具 (Y23402924) 1,000,000 防火器具 (Y23402924) 1,000,000	4,000,000
専用権	電話 1,000,000	1,000,000
営業権		0
長期投資	四日市港運倉庫役株式会社外一六口	1,000,000
出資金	三重縣輸入機械保全工場聯盟外四口	1,000,000
貯蔵品	作業用具 (Y23402924) スコップ外 資材 (Y23402924) ロープ類外	1,000,000
保証金	税関貨物取扱人免許保証金外一口	1,000,000
有價証券	報國債券外	1,000,000
得意先	肥料配給公社名古屋支部外	1,000,000
受取手形	榎並赴夫外一四口	1,000,000

裏面白紙

銀行預金	振替貯金	現金	假拂金	立替金	損失金	合計
三城銀行本店外	名古屋振替貯金局	三月三十一日手持金	四日市港灣新役株式會社外	日本澱粉株式會社外		
10,000,000	2,000,000	1,200,000	2,800,000	5,000,000	1,000,000	22,000,000
10,000,000	2,000,000	1,200,000	2,800,000	5,000,000	1,000,000	22,000,000

裏面白紙

(負債之部)

勘定科目	摘要	金額
資本金		4,210,000.00
法定積立金		4,500.00
別途積立金		4,000.00
前期繰越金		4,210,000.00
取扱店	日本通運四日市支店外	1,210,000.00
未拂金	四日市検査協會外	1,210,000.00
支拂手形	日本勸業銀行四日市支店ニ對スルモノ外	1,210,000.00
預り金	分類所得税預り金外	1,210,000.00
退職給與引當金		4,000.00
假受金	作業料外概算金石原産業外	4,000.00
未決算金	戦争及地價保險金未整理分	4,210,000.00
		4,210,000.00

裏面白紙

特 損 計 算 明 細 書

23.3.3/現在

四日市海運倉庫株式会社

(借方)

(貸方)

第二封鎖預金打切損	988068.16	法定積立金	545000.00
株式評價損	15451400	別途積立金	500000.00
負債権打切損	77.270.43	退職給與引当金	600000.00
第七期法人税	16815670	積立金繰入	4100000.00
職時補償特別税	368648890	未決算金	391243427.
舊勘定ノ損失	95042348	舊勘定ノ收入	97699578
舊手形支拂利息	418.77400	前期繰越金	35503227
		特別損失金	67073335
	<u>644469567</u>		<u>644469567</u>



裏面白紙

123

221

第九號

通知書

昭和二十三年十月一日

日本銀行津事務所長 林 健



四日市港運倉庫株式会社特別管理人殿

昭和二十三年一月十五日附企業再建整備法第五條第一項の規定に依る整備計画認可申請書の件は昭和二十三年九月三十日附主務大臣より左記の通り決定があつたから通知する

記

認可

條件 整備計画中資本増加及第二會社への出資以外の事項については増資新株の補込期日に於て認可の效力を生ずるものとす

裏面白紙

整備計認可申請書

昭和二十三年一月三十日

(申請者)

住所 三重縣四日市市千歲町八番地

電話番号 (四日市) 五五〇番

商號 四日市港運倉庫株式會社

特別管理人 勸銀總裁 西田太郎 代理人

佐野 麗 治 郎

深井 省 三

品川 作 左衛門

吉田 會

大藏大臣 栗 栖 越 夫殿

運輸大臣 北 村 徳 太 郎殿

一會社ノ住所及商號 三重縣四日市市千歲町八番地

四日市港運倉庫株式會社

二特別管理人ノ住所、氏名及ビ會社トノ關係

ノ債權者側特別管理人

東京都千代田區内幸町一ノ一 株式會社日本勸業銀行總裁

三重縣四日市市 株式會社三重銀行専務取締役

三會社側特別管理人

三重縣四日市市千歲町八番地 四日市港運倉庫株式會社常務取締役 品川作左衛門

取締役經理部長 吉 田 會

三會社ノ資本金額及拂込資本金額

五、五二五千圓(全額拂込)

四會社ノ營業主ノ事業

倉庫業並ニ港灣運送業

五法第五條第一項又ハ法第二十一條第一項何レノ規定ニヨツテ申請スルカノ別

法第五條第一項ノ規定ニヨル

六第七條ノ規定ニヨル整備計(後記ノ通り)

七法第十三條二ノ規定ニヨリ、附シナケレバナライ意見ヲ表明シタ

利害關係人ノ氏名又ハ名稱、當該意見ノ内容及ビ當該意見ヲ採用シ

ナカツタ理由

該當事項ナシ

八ソノ他參考トナルベキ事項

整
備
計
盤

裏面白紙

一、會社ノ存續又ハ解散ノ別

存 續

ニ存續スル場合ニハ整備計畫ヲ行フニ當ツテ商法ノ規定ニヨル會社ノ整理ニヨルカ否カノ別

商法ノ規定ニヨラズ

三、存續スル場合ニハ左ニ要ゲル事項

イ、現在ノ會社ノ商號 四日市港運倉庫株式會社

目的ノ四日市港ニ於ケル港灣運送業並ニ之ニ關聯シ又ハ附帶

スル事業

ニ、倉庫業並ニ之ニ關聯シ又ハ附帶スル事業

本店及支店ノ所在地

三重縣四日市市千歲町八番地（本 社）

愛知縣一宮市野黒町 五番地（一宮支店）

大阪府泉大津市助松八七五ノ三（泉大津支店）

ロ、現在ノ會社ノ資本金額及ビ拂込資本金額

五、五二五千圓（全額拂込）

ハ、現在ノ會社ノ役員ノ氏名

取締役社長 櫻 並 赴 夫 取締役 吉 田 會

常務取締役 品川作左衛門 井垣 徳 太郎

杉本 由松 多 田 幸 郎

取締役 小菅 健治 監査役 伊藤 吉兵衛

鈴木 幹次 服 部 盛 武

（別紙 宣誓書添付）

ニ、(イ)及ビ(ロ)ニ據ゲル事項ヲ變更シヨウトスル場合ニハ變更スル

事項及ビ變更ヲ必要トスル理由

(ロ)ノ資本金額ヲ一、〇五〇千圓（全額拂込）ニ變更スル理

由ハ資本増加ノ爲

ホ、法第二十九條ノ六第一項ノ規定ニヨリ會社ノ役員ヲ選任又ハ

解任シヨウトスル場合ニハ選任又ハ解任シヨウトスル役員ノ

氏名及ビ選任

又ハ解任ヲ必要トスル事由竝ビニ同條第三項ノ規定ニヨリ定

メラレタル役員ノ任期

該當事項ナシ

四、解散スル場合ニハ左ニ掲ゲル事項

該當事項ナシ

五、合併スル場合ニハ左ニ掲ゲル事項

該當事項ナシ

六、合併ニヨリ會社ヲ設立スル場合ニハ、左ニ掲ゲル事項

該當事項ナシ

七、第二會社ヲ設立シヨウトスル場合ニハ、左ニ掲ゲル事項

該當事項ナシ

八、第二會社ニ資産ヲ出資又ハ譲渡スル場合ニハ

左ニ掲ゲル事項

イ、第二會社ノ從來ノ商號、目的並ビニ本店及ビ支店ノ所在地

(商號) 極東冷蔵株式會社

(目的) 1. 冷凍冷蔵貨物保管業

2. 製氷業

3. 保管貨物ノ委託賣買並諸代理業

4. 前各號ニ附帶スル事業

(本店及支店ノ所在地)

三重縣四日市市千歲町九番地ノ三

支店ナシ

ロ、第二會社ノ從來ノ資本金額及ビ拂込資本金額

一、五〇〇千圓(全額拂込)

ハ、第二會社ノ資本増加額及ビ資本増加ノ時期

二、五〇〇千圓

整備計費認可日翌日ノ一ヶ月後

ニ、(1)ニ掲ゲル事項ヲ變更シヨウトスル場合ニハ變更ヲ必要ト

スル理由

該當事項ナシ

ホ、第二會社ノ資本増加後ノ資本金額及ビ拂込資本金額

四、〇〇〇千圓(全額拂込)

ヘ、第二會社ノ資本増加後最初ノ役員ノ氏名及ビソノ任期

取締役 田中眞治郎 樋口善一 中野 渡 伊藤喜一郎

監査役 伊藤金次郎 平田磯藏 荒木嘉一郎

認可後最初ノ決算期末但シ六ヶ月ヲ越ユル事ハ出來ナイ

ト、資産ノ出資又ハ譲渡ニツキ、ソノ何レニヨルカノ別、ソノ
 資産ノ範圍及ビ價格
 出資ニヨル

(範圍)

一 建物 木造單板平家建機械室及變電室 一坪七八 一棟

事務所 二坪七五
 工員詰所 一五坪二五

價格金 二〇〇、〇〇〇。〇〇

一 機械及裝置

冷凍、保冷、變壓其ノ他電氣設備及裝置

價格金 二、三〇〇、〇〇〇。〇〇

合計 金 二、五〇〇、〇〇〇。〇〇

チ、法第十條第一項ノ規定ニヨリ第二會社ガ債務ヲ承繼スル場
 合ニハソノ債務ノ額及ビ條件並ビニ令第三條第二項但書ノ
 規定ニ該當スル場合ニハ同條第三項ノ規定ニヨリ附記スル
 理由

債務ノ額 一、七二〇千圓

(條件)

金額	期日	利率	摘要
四〇〇千圓	三月六日	二錢五厘	擔保付
一三二〇千圓	三月六日	二錢五厘	〇

令第三條第三項ノ理由 該當事項ナシ

リ、法第三十四條ノ四第一項ノ規定ニヨリ留保スル積立金ノ金
 額及ビ同條第四項ノ規定ニヨリ第二會社ガ積立テ金額

該當事項ナシ

又、第十條第二項、法第三十四條ノ四第三項及ビ法第三十四條
 ノ五第一項ノ規定ニヨリ、第二會社ニ譲渡スル資産ノ範圍
 及ビ價額

法第十條第二項ニヨリ譲渡スル資産

現金 一、七二〇千圓

法第三十四條ノ四第三項及ビ法第三十四條ノ五第一項ノ
 規定ニヨル譲渡ナシ

裏面白紙

ル、第二會社が舊債權ノ債務ヲ承継スル場合ニハソノ債務ノ額
條件及ビニ當該債務ノ承継ニ伴ヒ譲渡スル資産ノ範圍及ビ
價額

該當事項ナシ

ヲ、第二會社ノ從來ノ株式ノ種類、内容及ビ數

普通株式

舊株式 額面金五拾圓也（全額拂込）壹萬株

新株式

貳萬株

ヲ、第二會社ガアラタニ發行スル株式ノ種類、内容及ビ數

普通株式

第二新株 額面五拾圓也（全額拂込）五萬株

カ、特別經理會社ノ引受ケル株式ノ種類、内容及ビ賣出其

ノ他處分計畫

普通株式

第二新株 額面五拾圓也（全額拂込）五萬株

（賣出計畫）

(1) 新株ノ買受ニ關シテハ次ノ順位ニヨル

認可基準第七ノ十四ノ條項ニヨリ前順位ノモノガ買受ケ
ナケレバ次順位ノモノニ割當スル
ノ認可日現在ノ當社舊株拾株ニ對シ四。五株ノ割合ニテ割
當 ○○○○○○ 四九、七二五株

2. 第二會社ノ役員及ビ従業員トナルベキモノ。○二七五株

3. 地方人

4. 一般人

(2) 舊株主デアル金融機關以外ノ會社及新株ノ買受人トナラ
ナイ舊株主ニ對シテハ他ノ舊株主ト同一ノ比率デ計算シ
タ新株ヲ割當テタル數ノ株式ニツキ法第二十九條ノ三同
條ノ四ニ依ルブレミアムノ請求權並ニ買受權ノ讓渡ヲ認
メル

(3) 前項ニヨルモ猶買受ナキ新株ハ(1)ノ順位ニヨリ割當テ之
ガ賣出價格ハ特別管理人ノ定メル價格ニヨル

（法第二十九條ノ三第一項ノ規定ニヨリ株主及債權者ニ
交付スベキ金額ノ計算ニ關スル事項）

(1) 當社ハ株主ニ對シテ新株ノ買受甲込期日前一ヶ月ノ日マ
テニ當該株式ノ賣出價格ヲ指定セシメブレミアム請求ノ

方法ニヨルベキ旨ノ申出ヲナサシム

● 當社ハブレミアム請求ノアツタ數ノ株式ヲ申出價格ノ平均額一加重算術平均ノ方法ニヨリ計算スルニヨリ賣出ス但シコノ方法ニヨリ六十日以内ニ申込ノナカフタ數ノ株式ニツイテハ、特別管理人ノ定メル價額ニヨリ賣出ス
右ノ方法ニヨリ會社ニ歸屬シタブレミアムノ額カラブレミアム請求ノアツタ新株ノ發行ニ要シタ費用ヲ控除シタ額額ヲ、ブレミアム請求者ニ對シブレミアム請求ノアツタ株式ノ數ニ比例シテ交付ス

（買受權ノ讓渡）

- (1) 買受權ヲ讓渡シヨウトスルモノハ割當通知書發送後一ヶ月以内ニ當社ノ發行スル買受權讓渡證明書ニ株式數及ビ自己ノ氏名ヲ記名捺印ノ上當社ニ提出スルコト
- (2) 當社ハ當該提示者ガ買受權ヲ持ツ場合ハ當該證明書ニ會社ノ認印ヲ捺スコトニヨリ有効トナル
- (3) 買受權ノ讓渡ヲ受ケタモノハ株式甲込證ニ引受權讓渡證明書ヲ添付シテ當會社ニ提出スルモノトス

(4) 買受權ヲ讓渡シヨウトスルモノハ買受申出後一ヶ月以内ニ讓渡スルモノトス

ヨ、第二會社ノ株式ノ拂込ノ時期、方法及ビ金額

整備計費認可日翌日ノ一ヶ月後
現物出資
二、五〇〇千圓

タ、第二會社ガ議決權ノナイ株式ヲ發行スル場合ニハソノ發行ヲ必要トスル理由

該當事項ナシ
レ、第二會社ニ資産ヲ出資又ハ讓渡スルコトヲ必要トスル理由
冷蔵設備ハ當社ノ一部門トシテ經營スベク計畫シ、コノ設備ヲシタガソノ後諸般情勢ノ變化ニヨリ別會社トシテ獨立シタソノ後冷蔵關係建物、機械裝置類ハ賃貸ノ形式デ使用サシテキタガ當會社ガコノ稼働設備ヲ所有スルコトハ不台理デアリ現物出資ヲシナケレバナラナイ必要ガ生ジタノデア
アル

ハ 當該定ニ所屬スル資産ノ處分ニツイテハ左ニ掲ゲル事項

イ、舊勘定ニ所屬スル資産ノ全部又ハ相當部分ヲ包括シテ處分
スル場合

該處分事項ナシ

ロ、舊勘定ニ所屬スル資産ヲ個別ニ處分スル場合

(1) 處分スルコトヲ必要トスル理由

私的獨占禁止法ニヨリ特許會社ノ持株制限ニヨリ處分ス
又當社所有ノ株式ハ主トシテ直接專斷經營ニ關聯シテ投
資シタモノデアツテ此等ノ處分ニ當ツテハ專斷ノ現狀並
ニ將來ノ發展ヲ考慮シ個別的ニ處分スルコトが必要デア
ル

(2) 處分資産ノ内容

科目	種類	数量	處分方法	處分時期	帳簿價格A	見込額B	豫想A/B	處分優先
資本參加	三重輕車輛整備株式會社	100株	發行會社認可アリ委任	次第	500000	500000		未定
	三重機帆船運送株式會社	3333			178200178200	178200178200		未定

	株式會社 井ヶ谷組	800			4000001400000	400000		清算中
	株式會社 港運組	800			1400000			清算中
	株式會社 進榮組	1400	發行會社認可アリ委任	次第	978000978000	978000		未定
	四日市港灣荷役株式會社	2800			18780001878000	1878000		
	四日市船舶給水株式會社	300			740000740000	740000		
	名古屋港運株式會社	1122			10720001072000	1072000		
	株式會社 伊勢新聞	500			500000	115000	485000	
	株式會社 四日市工作所	1100			20000002000000	0		
	日本倉庫株式會社	1500			1000000			清算中
	三重陸運株式會社	1409	發行會社認可アリ委任	次第	4446185441850	4446185441850		未定
合計		12220	合計	金額	21093818			

但シ右株式ノ處分ニ關シテハ公正取引委員會ニ提出シタ株式處分計覽書ニ定メル所ニヨツテ處分スル

ハ、止ムヲ得ナイ事由ニヨリ新勘定ニ所屬スル資産ノ處分ガ出來ナイ場合

該當事項ナシ

此前三號ニ係ルモノ以外ノ資産ノ處分ニツキテハ左ニ掲ゲル事項
 イ、新勘定ニ所屬スル資産ノ全部又ハ相當部分ヲ包括シテ處分スル場
 合

該當事項ナシ

ロ、新勘定ニ所屬スル資産ヲ個別ニ處分スル場合

(1) 處分スルコトヲ必要トスル理由

私的獨占禁止法ニヨル事業會社ノ持株制限ニヨリ處分ス又當座
 所有ノ株式ハ主トシテ直接經營ニ關聯シテ投資シタモノデ
 アツテ此等ノ處分ニ當ツテハ事業ノ現狀並ニ將來ノ發展ヲ考慮
 シ個別的ニ處分スルコトガ必要デアル

(2) 處分資産ノ内容

科目	種類	数量	處分方法	處分時期	帳簿價格	見込額	A	B	處分先
資本參加	極東冷蔵株式會社	100株	株式發行會社ニ委任	認可アリ次第	400000000	400000000	0	0	
	株式會社セントラルニツボンタミナル	100株			100000000	100000000	0	0	
	伊勢観光株式會社	100株			100000000	100000000	0	0	
	四日市運輸株式會社	100株			100000000	100000000	0	0	
	日本飼料畜産株式會社	100株			100000000	100000000	0	0	
	株式會社名古屋海上交通社	100株			100000000	100000000	0	0	清算中
合計		500株			1700000000	1700000000			

裏面白紙

七法第六條第一項第十號ニ規定スル事項ニツイテハ、左ニ掲ゲル事項
 (1) 本表ハ期則第五條第五條第一項ノ規定ニヨリ修正シタモノデア
 (2) 當社ハ法第八條ノ規定ニヨリ評價換ヲ行ハズ
 (8) 當社ハ法第三十四條ノ四第一項ノ規定ニヨリ積立金ノ留保ヲナサ
 ナイ

項 目	金 額	項 目	金 額
損益(第二號)ノ揚ケル損失	三六八六四八八九〇	損益(第二號)ノ揚ケル利益	三三三〇三二二七
" (一)	〇	" (一)	三二九三〇〇〇〇
" (二)	一〇八二七九四〇八	" (二)	一〇七九〇三三三
" (三)	三三二八四四三	" (三)	三九一六四三三
" (四)	〇	合 計 (2)	五八七六〇三〇七
" (五)	〇	特別損失(1)↓(2)↓(3)	六九七三三九四三
合 計 (1)	六五七三三〇三三	評價換ノ場合	特別損失(3)↓(4)
			評價差益 (4)
			〇

株 主	資本金又ハ 債 權 額	評價換シナイ場合ノ損失負擔	評價換シタ場合ノ損失負擔
知シタ株主	五二二〇〇〇〇	〇	〇
知シタ債権者	五八〇六三三三	〇	〇
合 計	一〇〇二六三三三	〇	〇

士當債権ニ關シソノ條件ヲ變更シヨウトスル場合ニハ、左ニ掲ゲル事
 項
 イ、條件ヲ變更シヨウトスル當債権ノ種類、額、債権者ノ氏名又ハ
 名稱並ビニ從來ノ條件及變更シヨウトスル條件ノ内容

古第二會社ノ株主ノ議決權ノ行使ニ制限ヲ加ヘル場合ニハ左ニ掲ゲル
事項

該當事項ナシ

古法第二十四條及至第二十六條ノ規定ニヨリ利益金ノ歸屬ニ關シテハ
左ニ掲ゲル事項

イ、法第十九條第一項ノ規定ニヨツテ消滅スル知レタル特別損失負、
償債權ノ償及ビ令第三十條ノ規定ニヨリ減少スル資本ノ額
(同條第一項第二號ノ額ヲ除ク)

該當事項ナシ

ロ、法第二十六條第一項及ビ第二項ノ規定ノ實施ニ關スル事項

該當事項ナシ

ハ、法第二十六條第一項及ビ第二項ニ規定スル事項ニツイテ償債者
又ハ株主トノ間ニ特約ガアルトキハソノ概要

該當事項ナシ

ニ、第十六條第一項ノ規定ニヨリ法第二十四條及ビ第二十五條ノ規
定ニヨリ假勘定ヲ設ケナイ場合ニハソノ旨及ビソノ理由
減資並ニ償債ノ打切りヲ行ハザル會社ニ付規則第十六條第
一項ニヨリ假勘定ヲ設ケズ

古法第三十四條第一項ノ規定ニヨリ特別損失ヲ繰越缺損トシテ處理ス
ル場合ニハ左ニ掲ゲル事項

イ、繰越缺損トシテ處理シヨウトスル額及ビ第十七條第一項ノ規定
ニヨリ計算ノ基礎

(繰越缺損處理額) 六九七、五七九。四五

(計算基礎)

昭和二十二年九月三十日現在新勘定利益金ニ五八七、五八三

自昭和二十一年八月十日法人税 一、二八七、一六三

至昭和二十二年九月三十日

一、〇〇〇、五九三

差引純利益金

ロ、繰越缺損トシテ處理スルコトヲ必要トスル理由

特別損失金額ヲ繰越缺損トシ新勘定ニ於ケル利益金ヲ補填ス
ル爲

古法第三十四條第二項ノ規定ニヨリ資本ヲ減少シヨウトスル場合ニハ

左ニ掲ゲル事項

該當事項ナシ

十八前號ニ掲ゲル資本ノ減少ノ外存續スル場合ニ於テ資本ヲ減少シヨウ
トスルトキニハ左ニ掲ゲル事項

該當事項ナシ

其解散スル場合ニ於テ株主ノ選擇ニヨリ殘餘財産ノ分配トシテ株主ニ
第二會社ノ株式ヲ交付スルトキニハ左ニ掲ゲル事項

該當事項ナシ

予資本ヲ増加スル場合ニハ左ニ掲ゲル事項

イ、増加スル資本ノ額並ビニ拂込ノ時期、方法及ビ金額

整備計審認可後三ヶ月以内

全額拂込

五、五二五千圓

ロ、アラタニ發行スル株式ノ種類、内容及ビ數

普通株式

新株式 額面五拾圓（全額拂込）一一〇、五〇〇株

ハ、資本増加ノ方法

株式

ニ、新株ノ引受ニ關スル事項

(1) 新株ノ引受ニ關シテハ次ノ順位ニヨル

認可基準第七ノ一四ノ條項ニヨリ前順位ノモノガ引受ケナケ

レバ次順位ノモノニ割當スル

4. 整備計審認可日現在ノ舊株主ニ一對一ノ割合ニテ割當テル

2. 當社ノ役員及従業員

3. 地方人

4. 一般

(2) 賣出價格ハ舊株主及舊株主ヨリ引受權ノ讓渡ヲ受ケタモノノ

株式ニツイテハ額面價格、其ノ他人株式ニツイテハ特別管理

人ノ定メル額

(3) 舊株主 デアル金融機關以外ノ會社及新株ノ引受人トナラナ

イ舊株主ニ對シテハ他ノ舊株主ト同一ノ比率テ計算シテ新株

ヲ割當タル數ノ株式ニツキ法第二十九條ノ三、同條ノ四ニ依

ルツレミアムノ請求權並ニ引受權ノ讓渡ヲ認メル

(4) 前項ニヨルモ猶引受ナキ新株ハ(1)ノ順位ニヨリ割當テ、コノ

賣出價格ハ特別管理人ノ定メル價格ニヨル

ホ、法第二十九條ノ三第一項ノ規定ニヨリ株主及債権者ニ交付スベキ金額ノ計算ニ關スル株主ニ對シテハ認可基準第二十ノ七ノ左記ニ

ヨル

(1) 増資新株ノ引受申込期日前一ヶ月ノ日マデニ當該株式ノ賣出價落ヲ指定セシメプレミアム請求ノ方法ニヨルベキ旨ノ申出ヲナサシム

(2) 當社ハブレミアム請求ノアツタ數ノ株式ヲ申出價格ノ平均額(加重算術平均ノ方法ニヨリ計算スル)ニヨリ賣出ス

但シコノ方法ニヨリ六十日以内ニ申込ノナカツタ數ノ株式ニツ

イテハ特別管理人ノ定メル價格ニヨリ賣出ス

右ノ方法ニヨリ當社ニ歸屬シタツレミアムノ額カラプレミアム

請求ノアツタ新株ノ發行ニ要シタ費用ヲ控除シタ殘額ヲプレ

ミアム請求者ニ對シツレミアム請求ノアツタ株式ノ數ニ比例シテ

交付ス

ヘ、新株ノ引受權ノ内容及ビ法第二十九條ノ四ノ規定ニヨルソノ引受

權ノ讓渡ニ關スル事項

引受權 舊株式一紙ニ付キ一紙

(引受權ノ讓渡)

(1) 引受權ヲ讓渡シヨツトスルモノハ割當後一ヶ月以内ニ當座ノ發行スル引受權讓渡證明書ニ株式數及ビ自己ノ氏名ヲ記名捺印ノ

上當座ニ提示スルコト

(2) 當座ハ當該提示者ガ引受權ヲ持ツ場合ハ當該證明書ニ會社ノ證明

印ヲ捺スコトニヨリ有効トナル

(3) 引受權ノ讓渡ヲ受ケタモノハ株式申込證ニ引受權讓渡證明書ヲ

添付シテ當座ニ提出スルモノトス

(4) 引受申出後一ヶ月以内ニ讓渡スルモノトス

資本ノ増加ヲ必要トスル理由及ビ法第十一條ノ規定ニヨル株式ヲ

除クノ外議決權ノナイ株式ヲ發行スル場合ニハソノ發行ヲ必要ト

スル理由

(理由)

當社新舊勘定併合時讓渡貸借對照表(要約スレバ左記ノ通り)ノ如ク資本構成上借入金(舊債權)デアツテ認可後一ヶ月以内ニ返済シナケレバナラナイ額五、八〇八、九三六・六二一ノ額多ク之ノ返済ノ爲ニハ營業收入ノミニテハ到底困難デアリ資本金ノ増加ハ必至ノ爲

裏面白紙

新舊勘定併合時理想貸借対照表

(借方)		(貸方) 單位圓	
流動資産	八三六〇〇〇〇	短期負債	一六六一七〇〇〇
投 資	一三六〇〇〇〇〇	其ノ他負債	三〇〇〇〇〇
固 定 資 産	一四一〇〇〇〇〇	自 己 資 本	九七五〇〇〇〇
繰延費用・前掛費用	二〇〇〇〇〇		
無形固定資産	一〇六〇〇〇		
其ノ他資産	二八〇〇〇		
	二六六二六〇〇〇		二六六二六〇〇〇

(法第十一條ノ規定ニヨル株式会社ヲ除クノ外議決權ノナイ株式ヲ發行ヲ必要トスル理由)

該當事項ナシ
 二十一 特別經理株式会社會社ガ事業設備ヲ新設、擴張又ハ改良シヨウトスル場合ニハ左ニ掲ゲル事項
 該當事項ナシ

二十二 社債ヲ發行スル場合ニハ左ニ掲ゲル事項
 該當事項ナシ
 二十三 法第十條第一項ノ規定ニヨリ第二會社以外ノ出資ヲ受ケル者ガ債務ヲ承繼スル場合ニハ左ニ掲ゲル事項
 該當事項ナシ

二十四 昭和二十年勅令第六百五十七號第一條ノ二ノ規定ニヨル指定會社
 デアル特別經理會社ニツイテハ主務大臣ノ指定スル事項
 該當事項ナシ
 二十五 昭和二十一年、商工、文部省令第一條第一項ノ規定ニヨル經營者又ハ昭和二十一年運輸省令第三十二號第一條第一項ノ規定ニヨル經營者デアル特別經理會社ニツイテハ主務大臣ノ指定スル額
 該當事項ナシ

二十六 昭和二十二年商工、文部、農林、運輸、厚生省令第一號第一條又ハ第二條ノ規定ニヨル指定施設ヲ經營シ又ハ權限ニ基イテ占用スル者デアル特別經理會社ニツイテハ主務大臣ノ指定スル事項
 該當事項ナシ

裏面白紙

二十六特別經理會社が組織ヲ變更シヨウトスル場合ニハ左ニ掲ゲル事項
該當事項ナシ
二十八ソノ他主務大臣ノ指定スル事項
該當事項ナシ

本文記載事項は昭和二十三年九月二十日附左の條件を附して認可を以て決定整備計画書の
内容と相違なきことを証明する
條件

「整備計画書中資本増加及び子会社への出資以外の事項については事後拂込期日に
於て認可の効力を全するものとす」

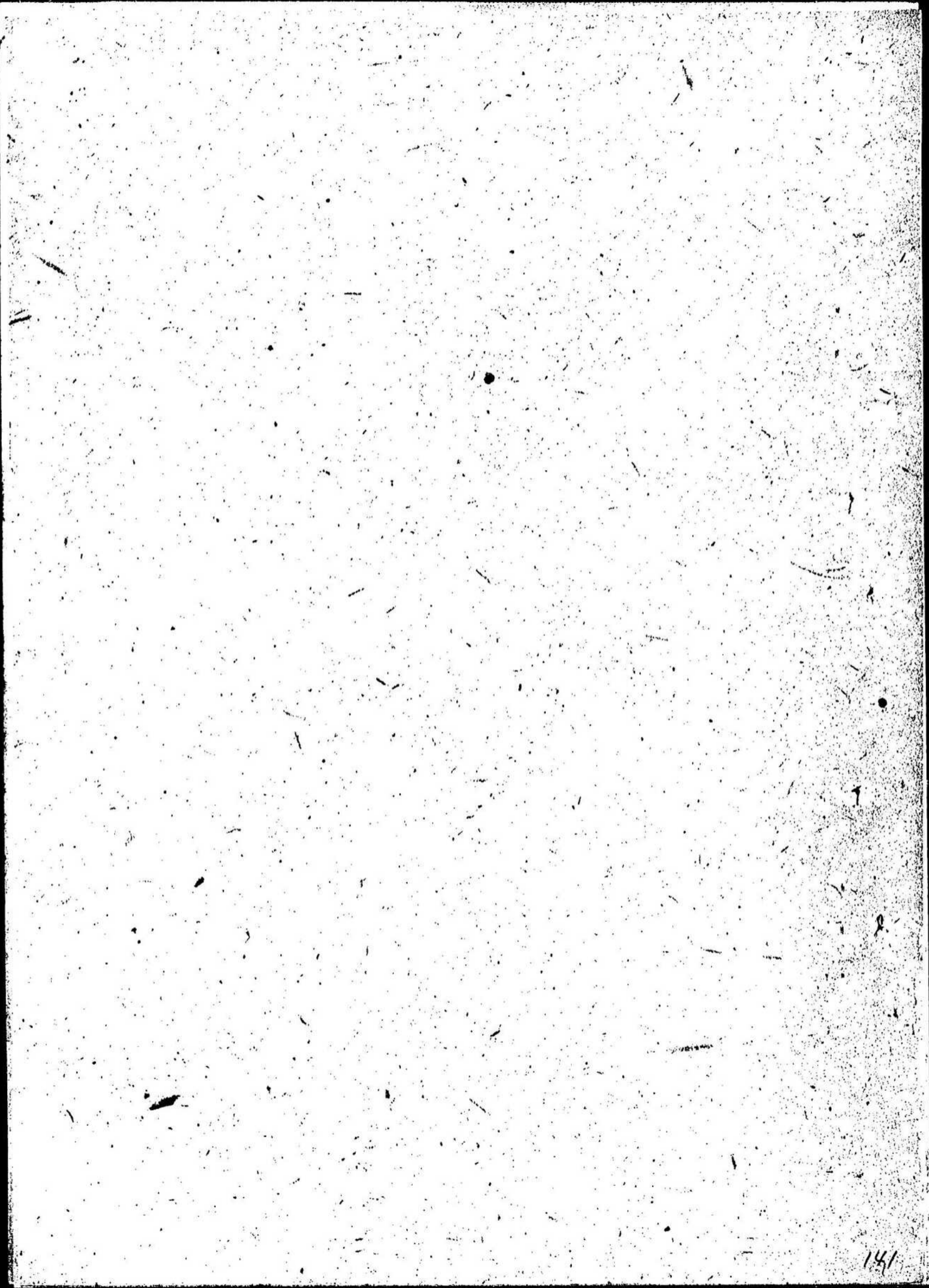
昭和二十三年十月一日

日本銀行 津事務所長

林 健 夫 印

裏面白紙

裏面白紙



141

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

安田倉庫株式会社

184

乙
株式 譲受財産 處分
51
一

国立公文書館

分類	持株
排架番号	3 B
	13 - 6
	(株)1017

1017

